

Yさんの『伝えたい』を叶えるために
～コミュニケーション手段の主体的な選択と活用を目指して～

北九州市立八幡西特別支援学校
鬼塚 正人

対象生徒 Yさんについて

- ・中学部3年生の女子生徒
- ・福山型筋ジストロフィー症
知的障害



対象生徒 Yさんについて

- ・2語文から3語文で伝えようとする。
- ・日常的に使う動詞や名詞、形容詞などを話すことができる。
- ・文字の読み書きは難しいが、絵カードなどのイラストの意味理解はできる。



対象生徒 Yさんについて

- 数名程度の集団の中や1対1の場面では初めての相手にも自分から積極的に声を出して関わろうとする。
- 10名以上の集団の中や発表の場面で緊張して声が出ないことが多い。(場面緘黙の様相を呈している)



対象生徒 Yさんについて

1対1の場面におけるYさんの会話の様子



Yさんの困り①

『声が出ないことによる伝わりにくさ』

- 集団の中や発表の場面、自分に注目が集まる場面で緊張から声が出ないことが多い。
- 挙手をして自分から伝えようとする様子が見られるが声が出ないため、伝わらない。



Yさんの困り①

—昨年度…



ローソン行った。

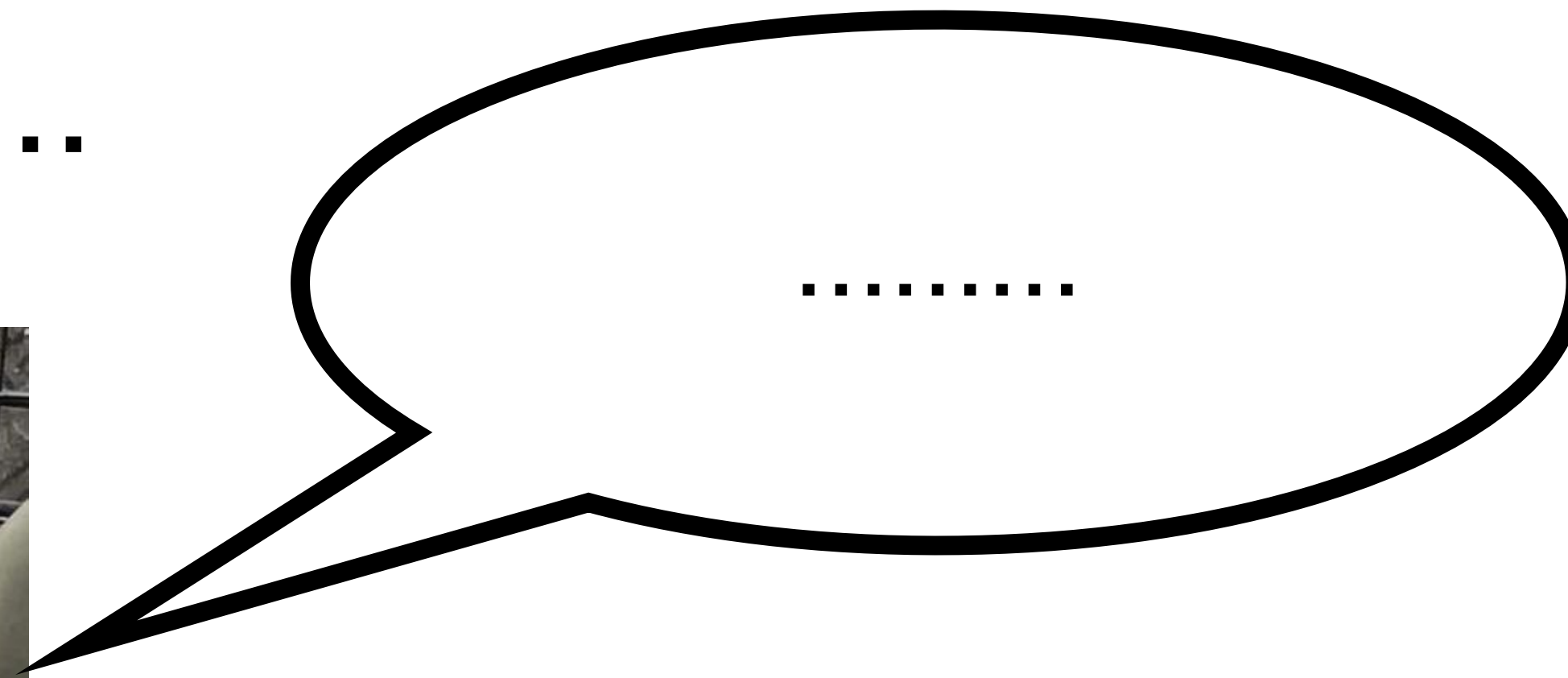
発表する。

〇〇先生、言う。



Yさんの困り①

帰りの会の感想発表で...



- ・顔を歪めて声を絞り出そうとするが
声は出ずに口だけ動かしている形になる。
- ・近くにいる担任を探してじっと見つめる。

伝えたいという意欲はあるが、緊張や自信のなさから
声が出ないため伝えられずに困っているのでは？

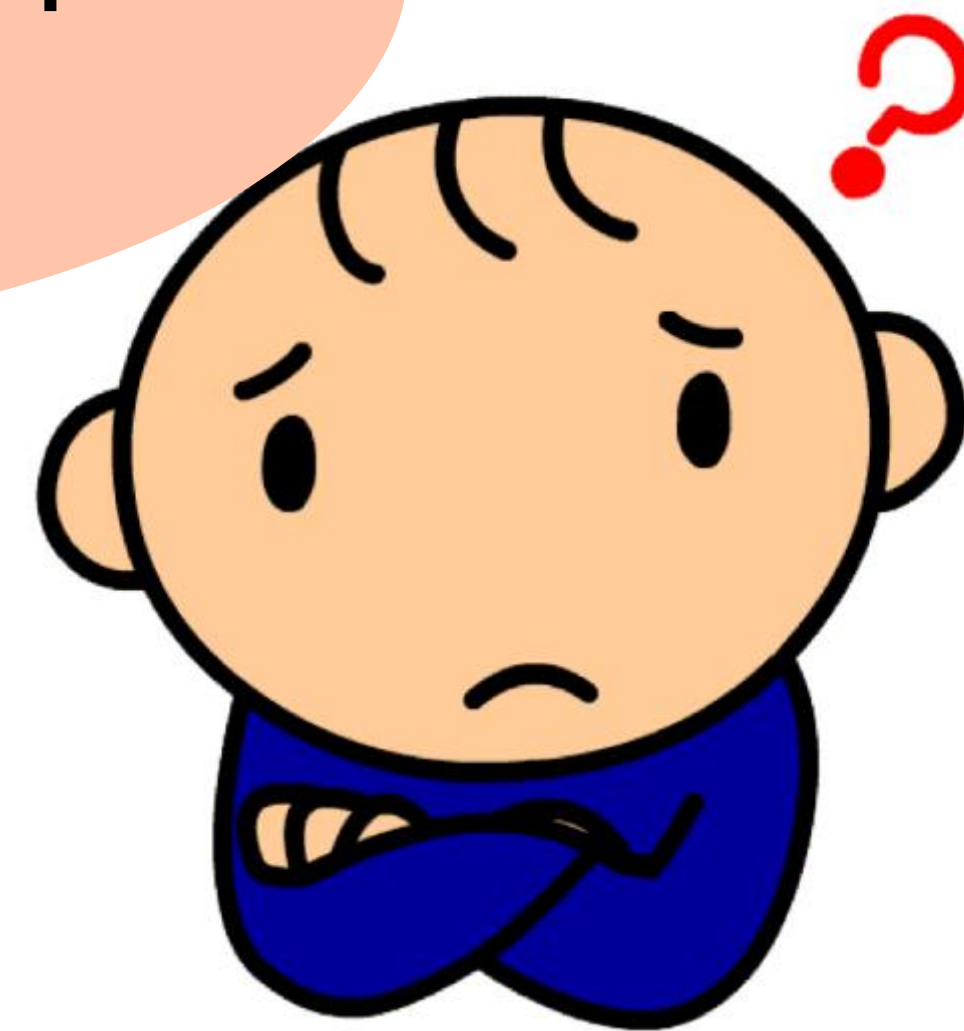
Yさんの困り②

『語彙の少なさによる伝わりにくさ』

- ・表出する語彙が少ないため、伝えたい内容が伝わらないことがある。

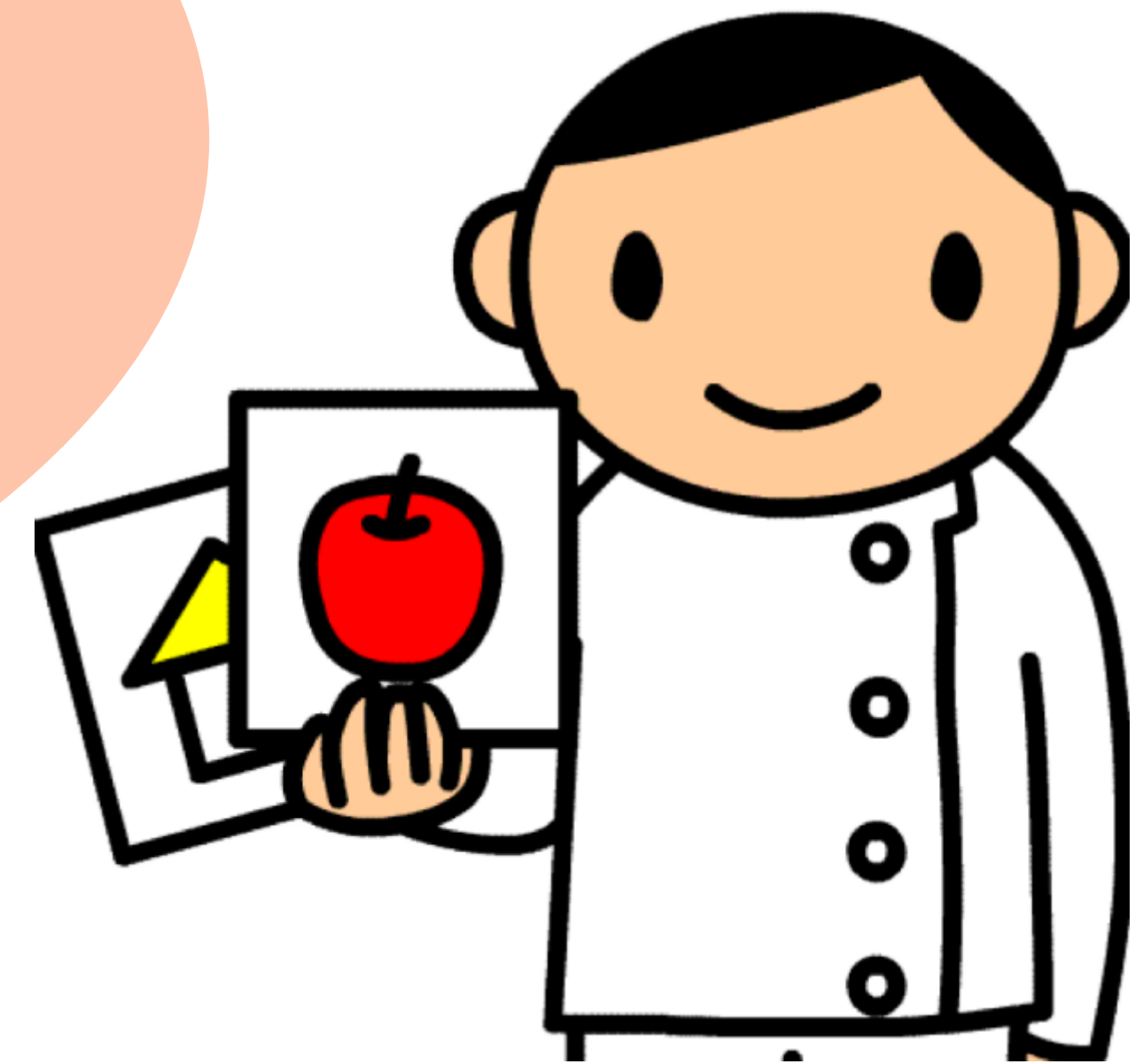
遊ぶ。とって。

何をとって欲しいのかな？



STの先生より

- ・ 声が出ない時に違う手段で伝えられれば
Yさんの伝えたいことがよりたくさんの方
人に伝わるのでは？

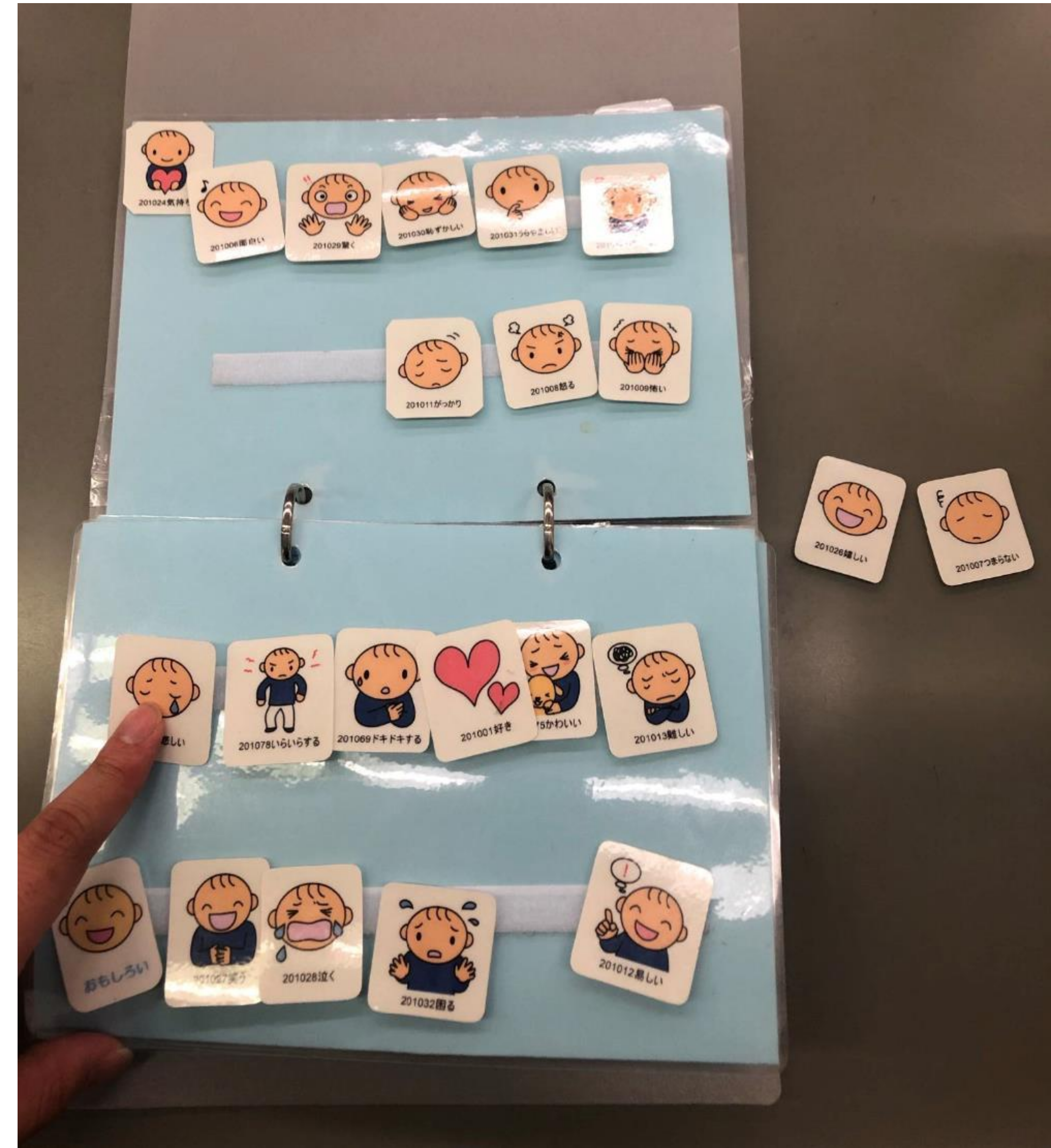


→代替的なコミュニケーション手段を検討

昨年度まで

コミュニケーションブックの活用

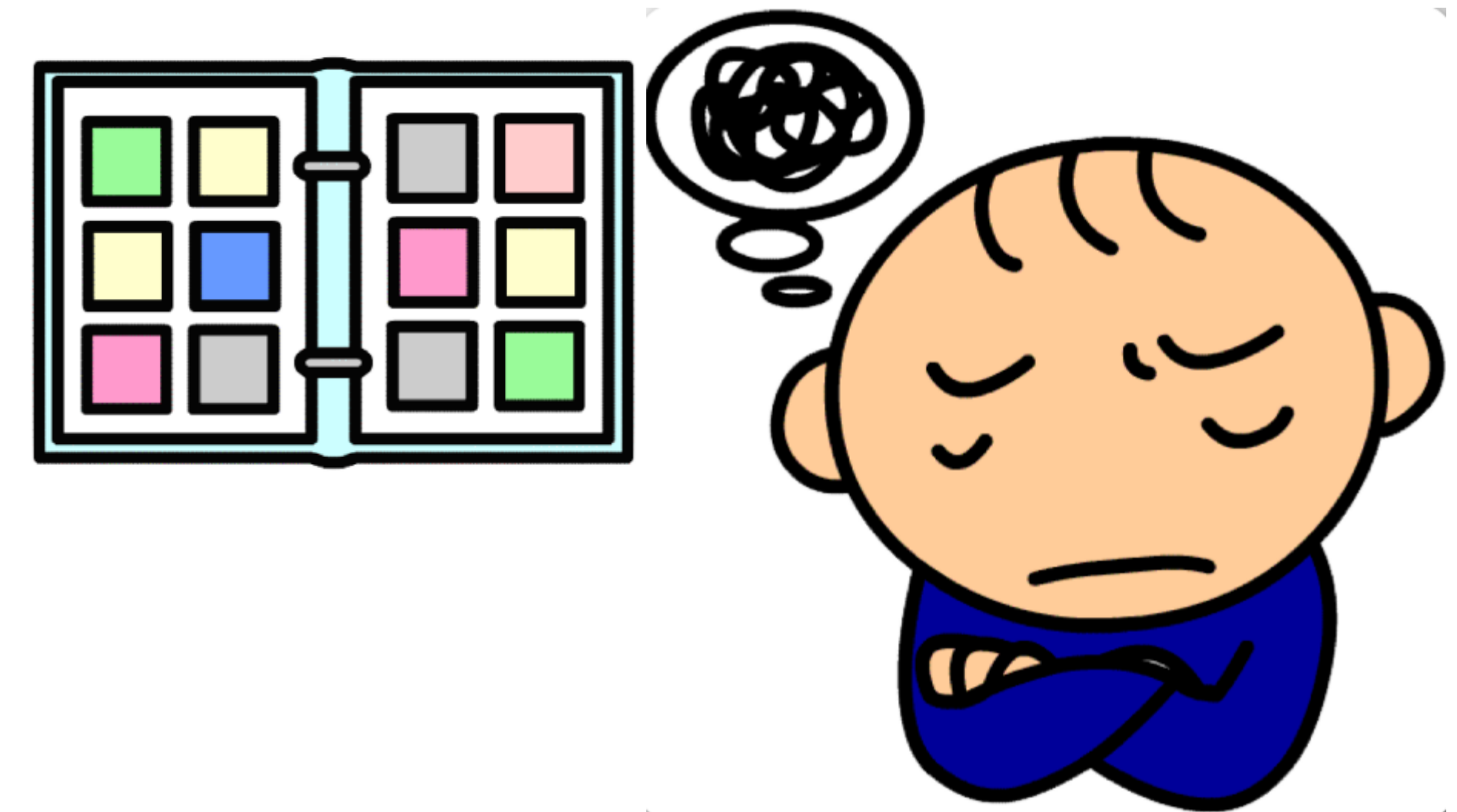
- ・教師がブックを渡して、Yさんがブックの中から絵カードを剥がして見せて伝える。



昨年度まで

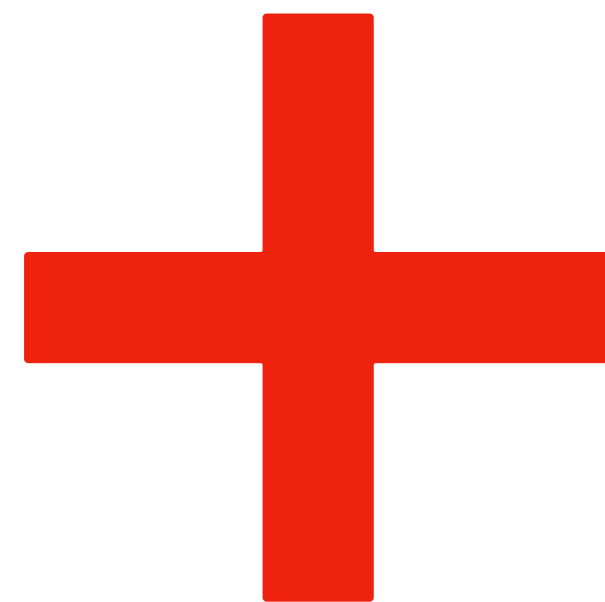
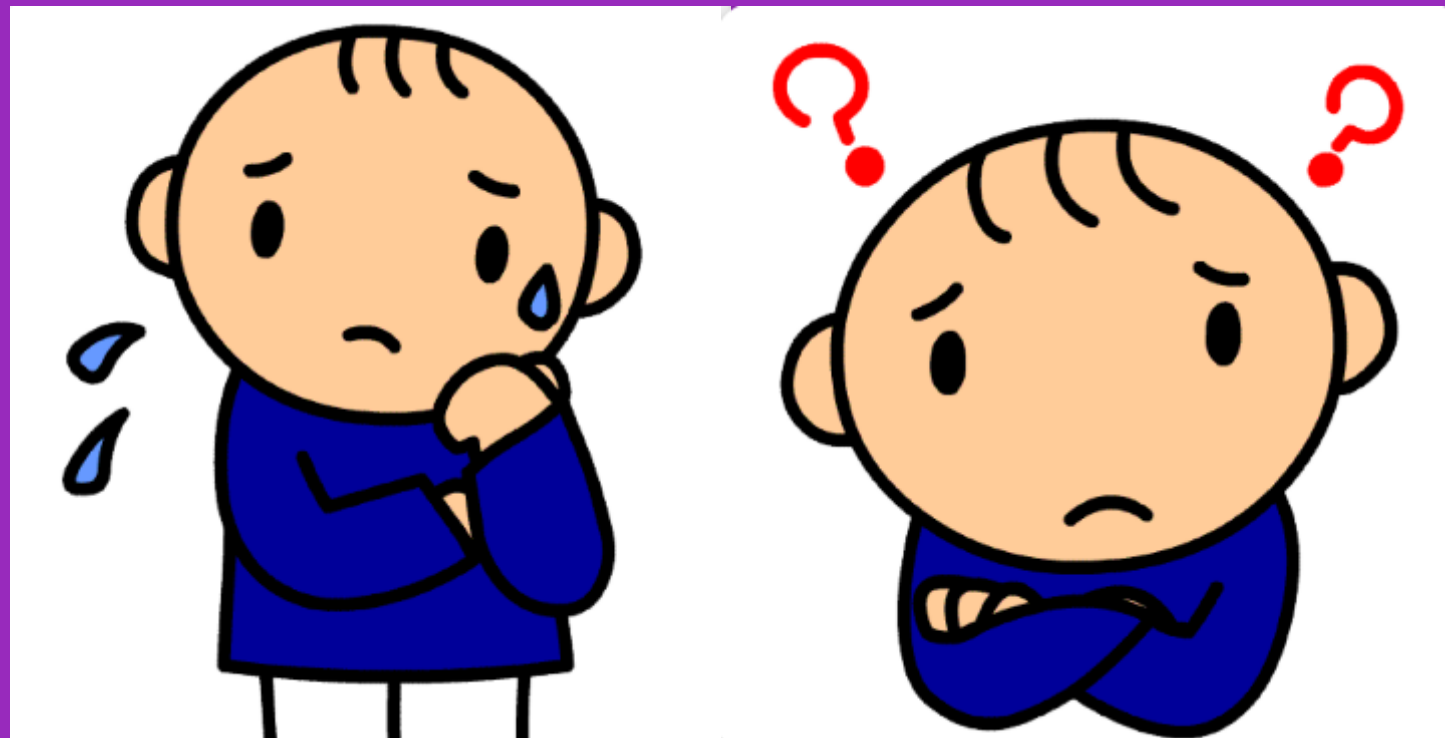
コミュニケーションブックの課題

- ・絵カードを剥がす、絵カードを掲げる
といった動作に時間がかかる。
- ・絵カードを掲げるだけでは周囲に伝わりにくい。
- ・ブックだけでは伝えたい内容を補完できないことが多い。

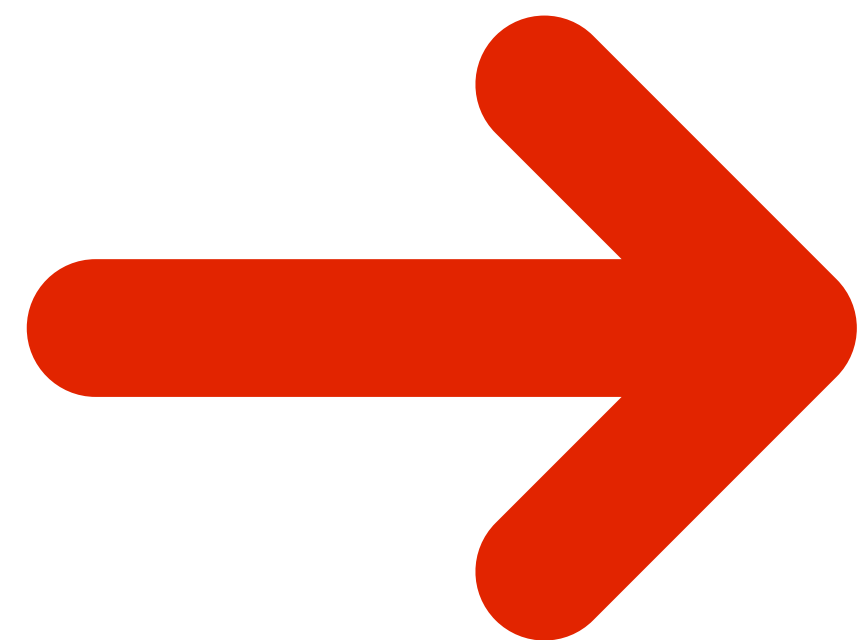
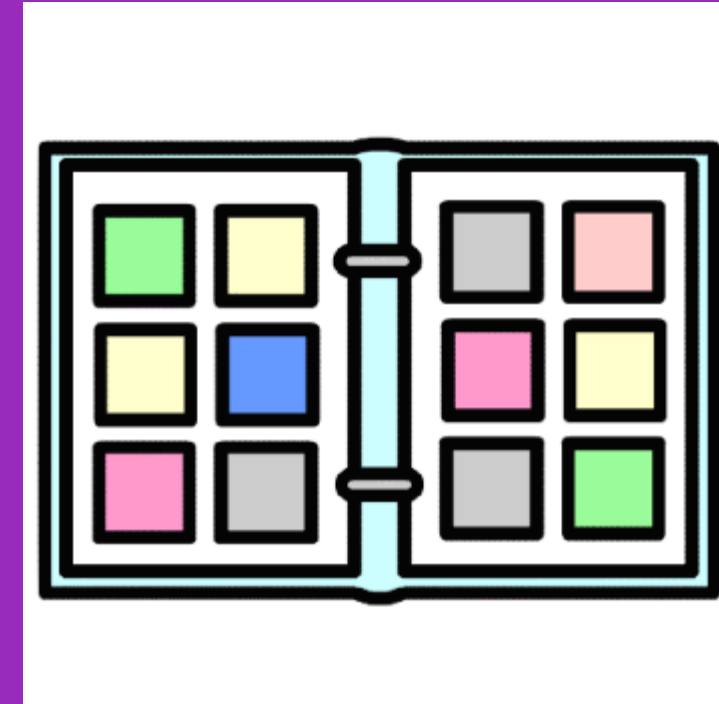
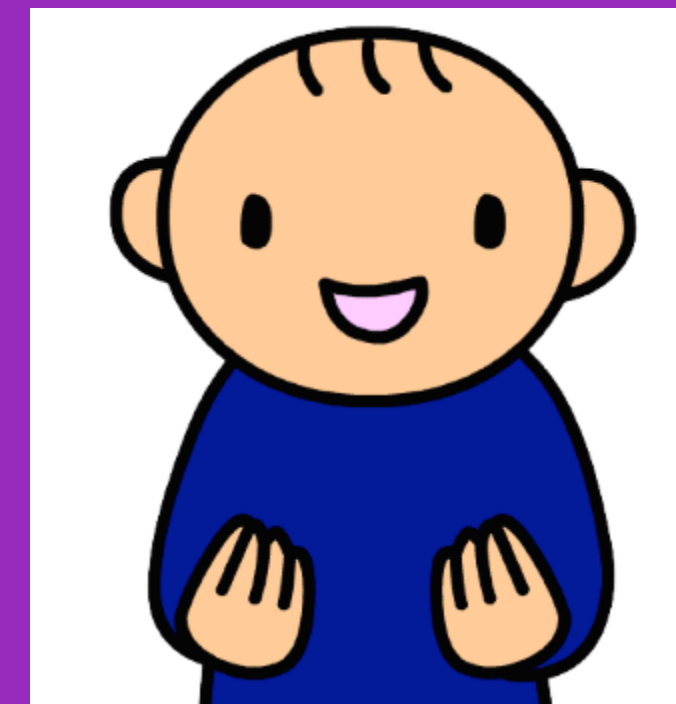
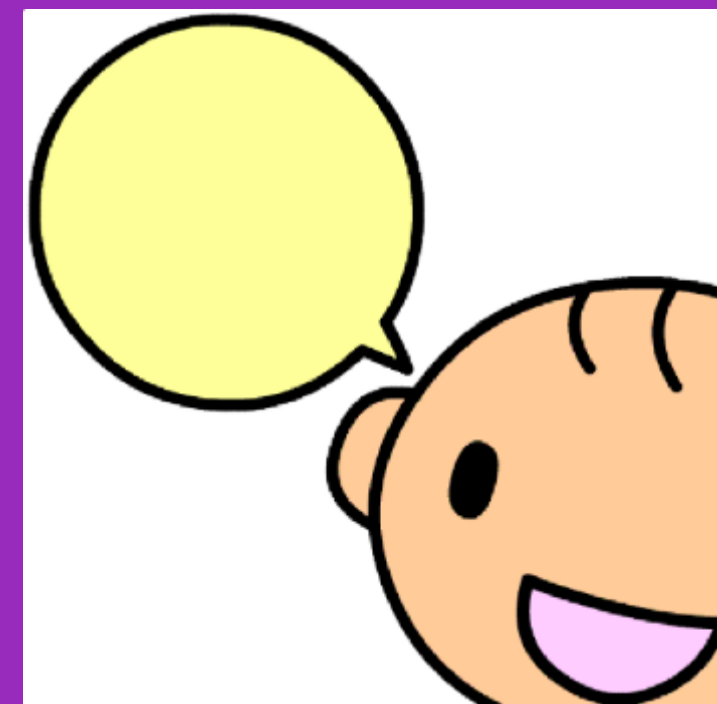


Yさんの困りを整理すると…

声が出ない
表出語彙が少ない



伝えるための手段が
十分でない

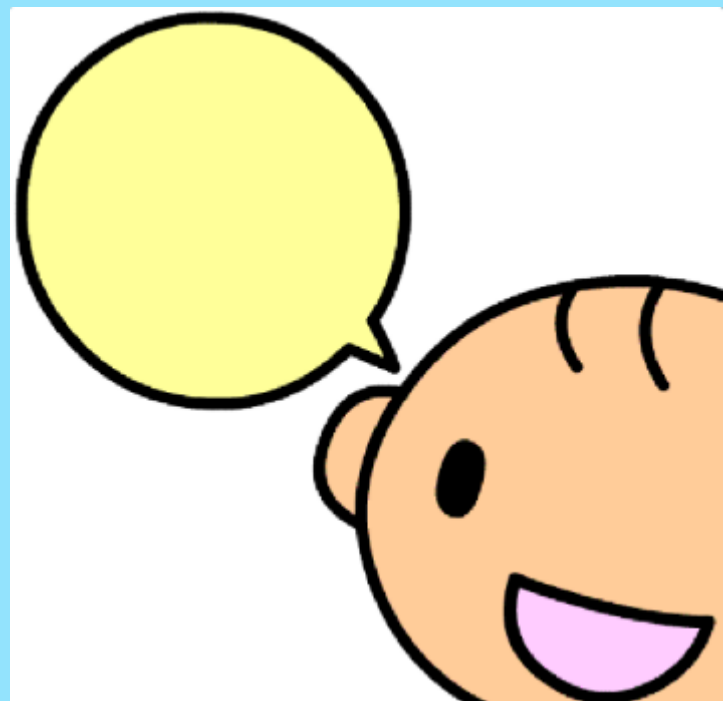


伝えたいことがあるのに伝わらない

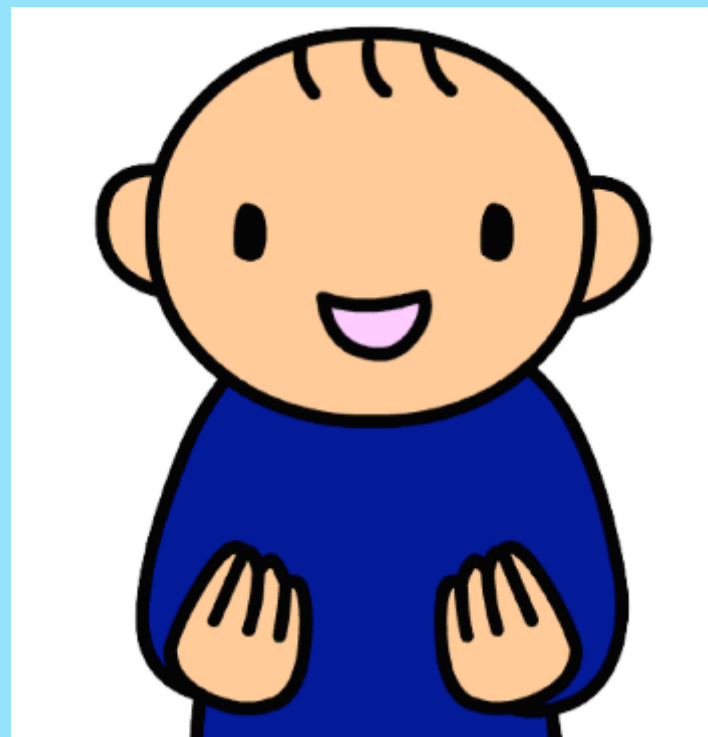
今年度の取り組み

伝わりにくさの実態把握を踏まえて…

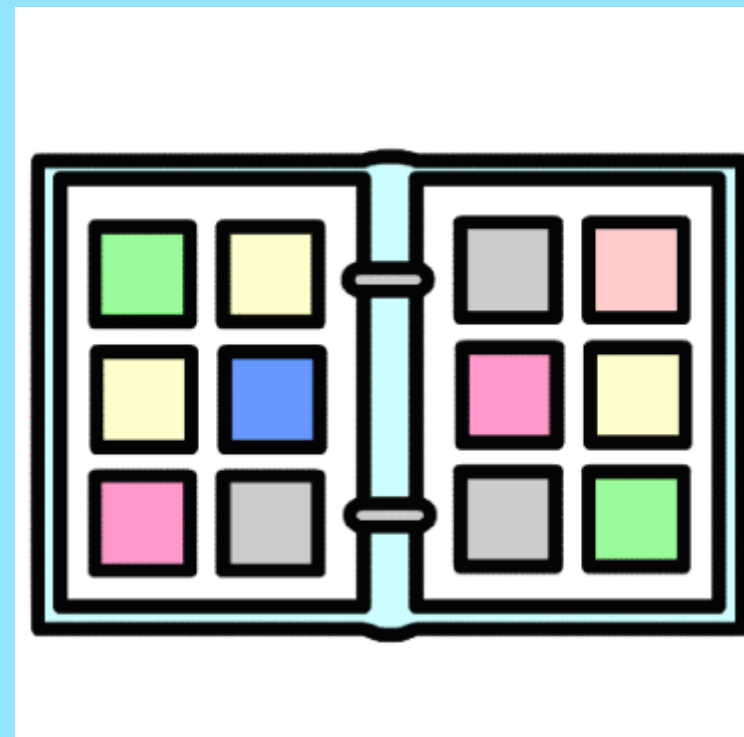
既存のコミュニケーション手段



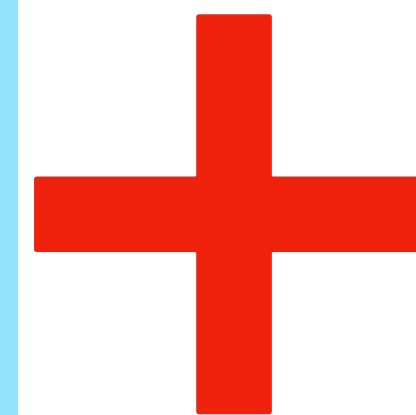
音声言語



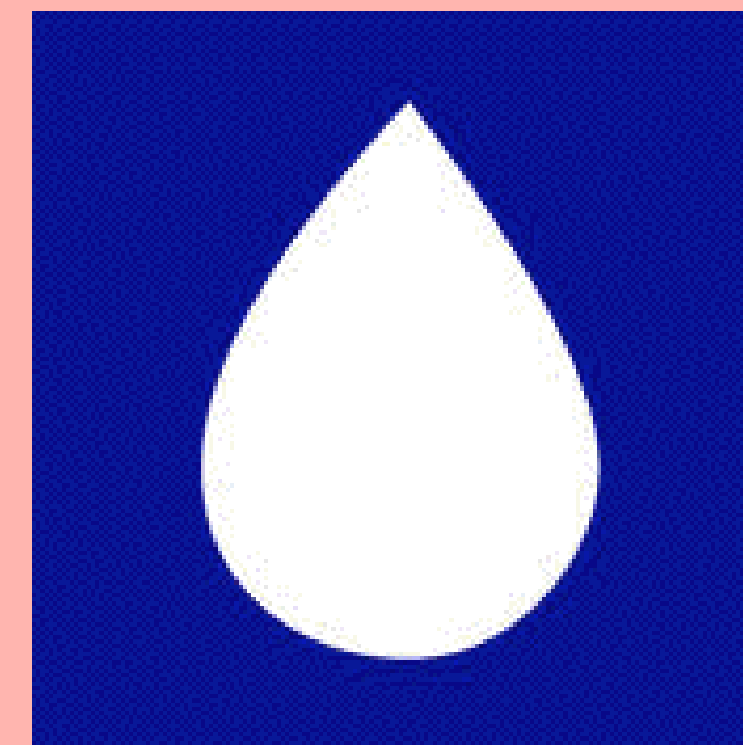
身振り



ブック



iPad

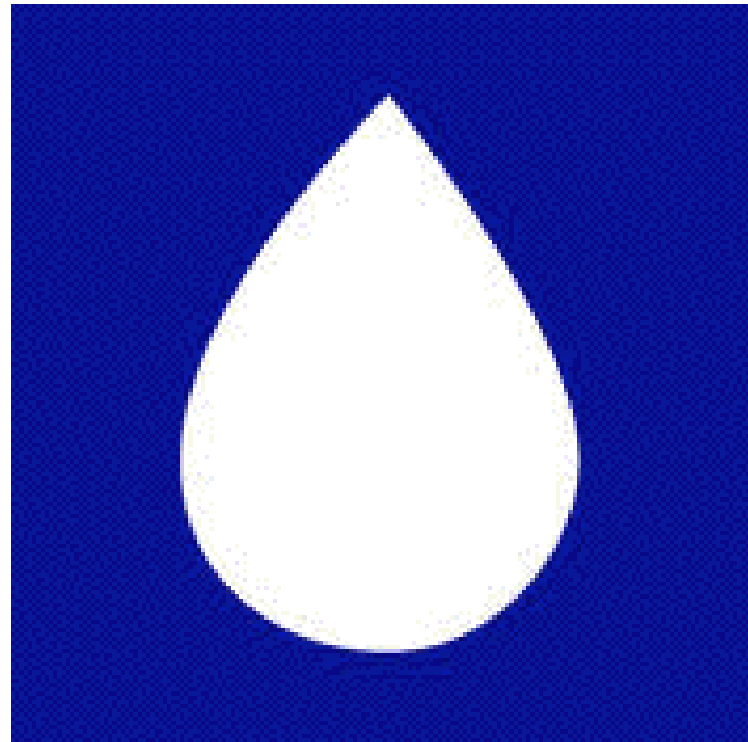


DropTalk



写真

今年度の取り組み



DropTalk

- VOCAによる音声代替で、シンボルを押せばすぐに相手に伝わる。
- ブックよりも多くの語彙を補完することができる。



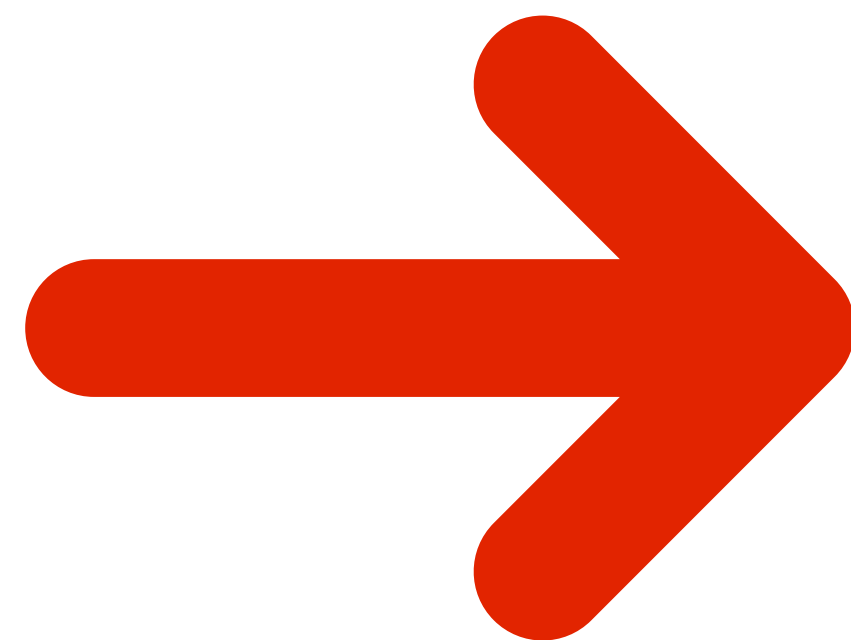
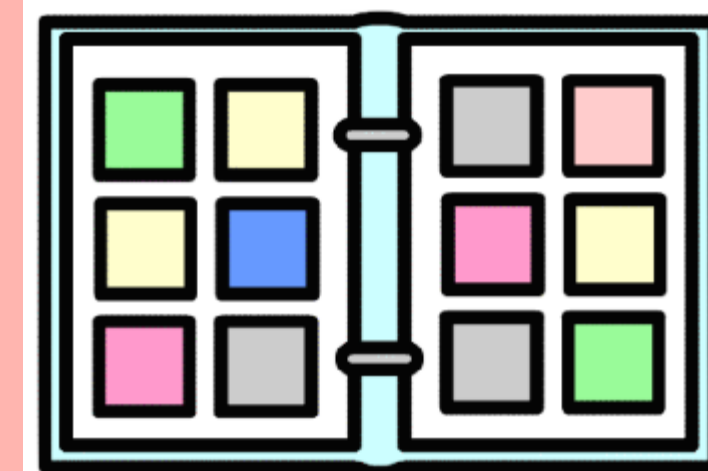
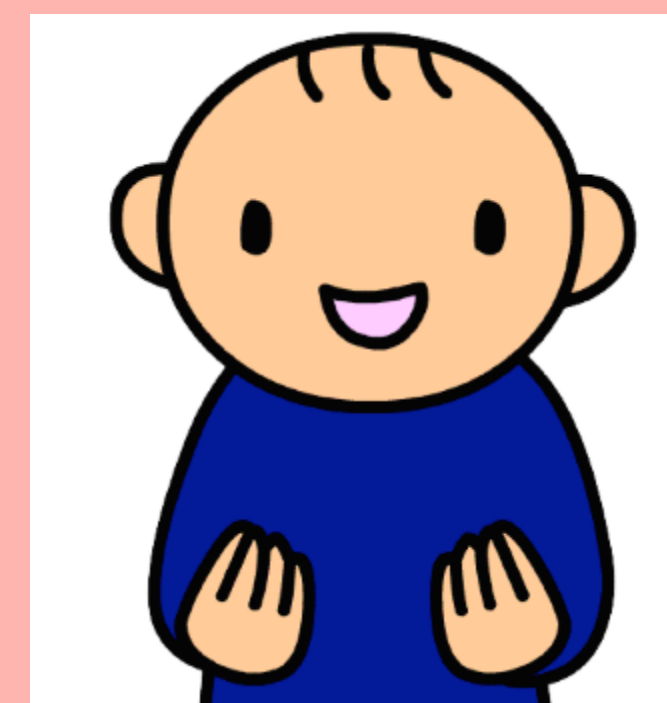
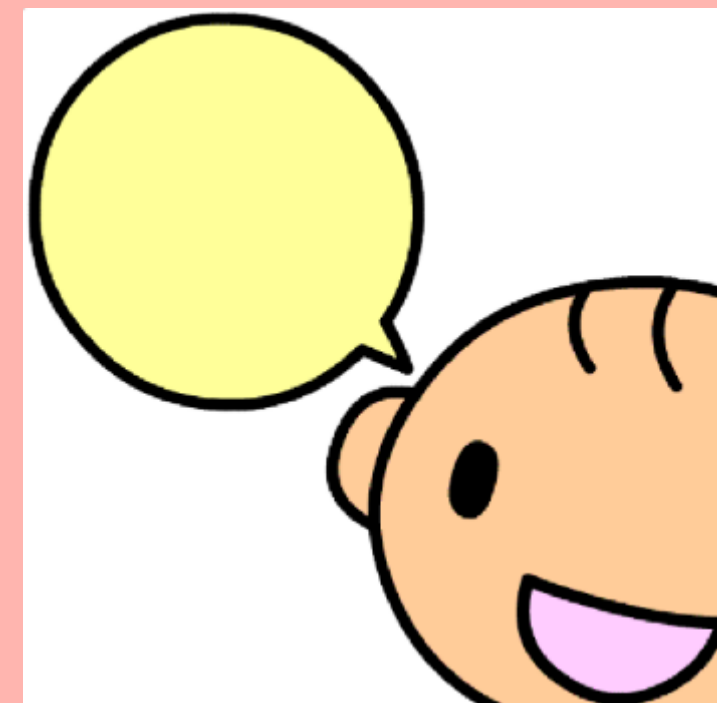
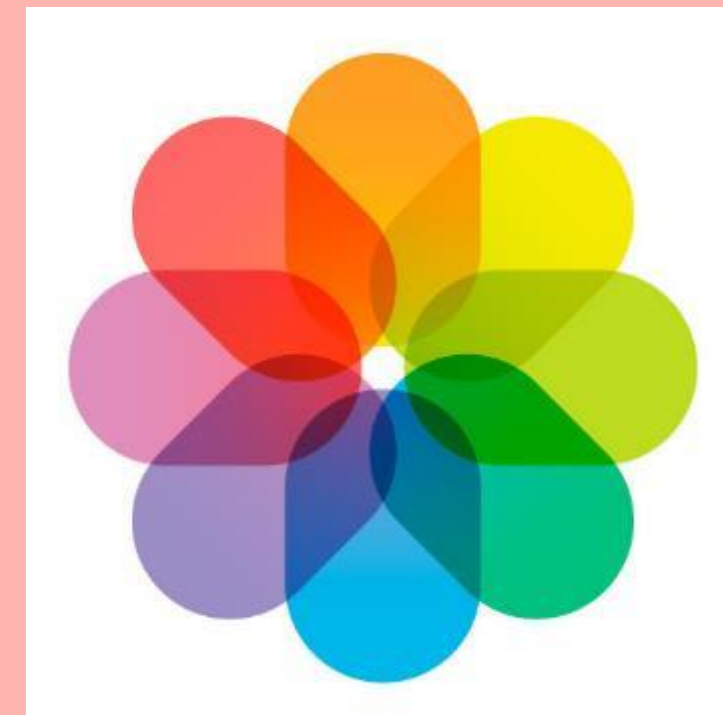
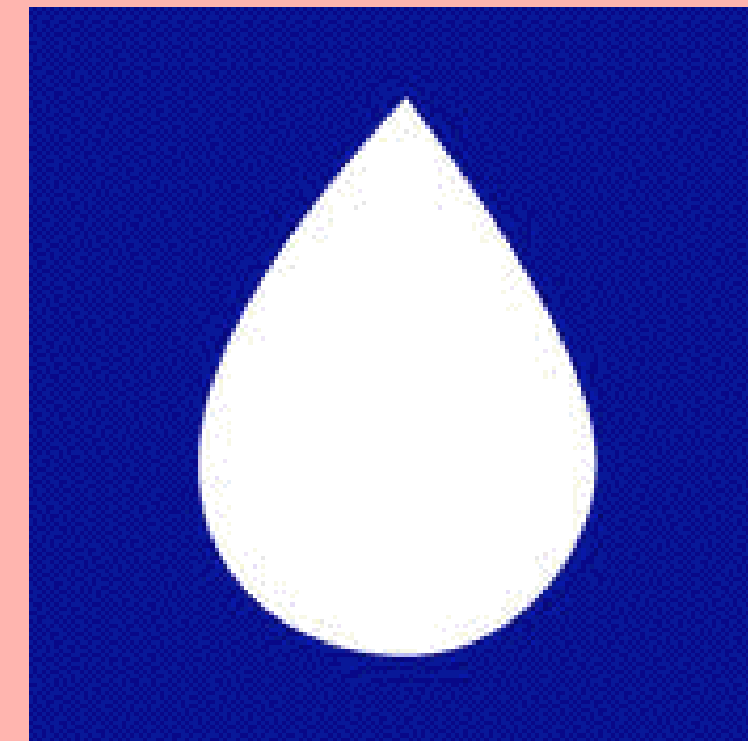
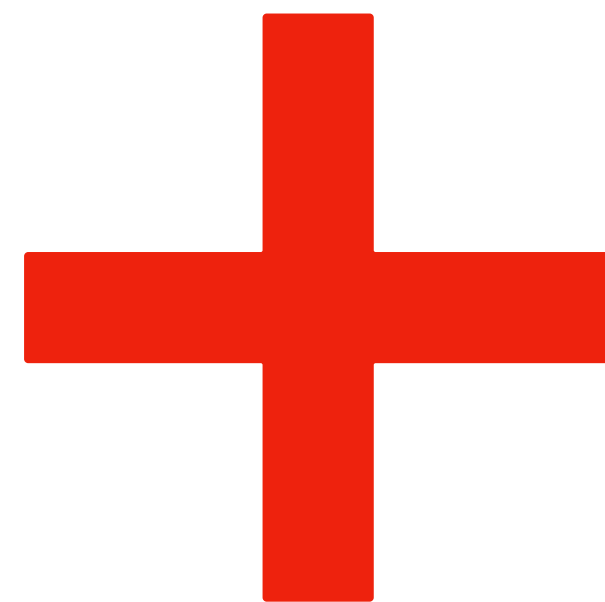
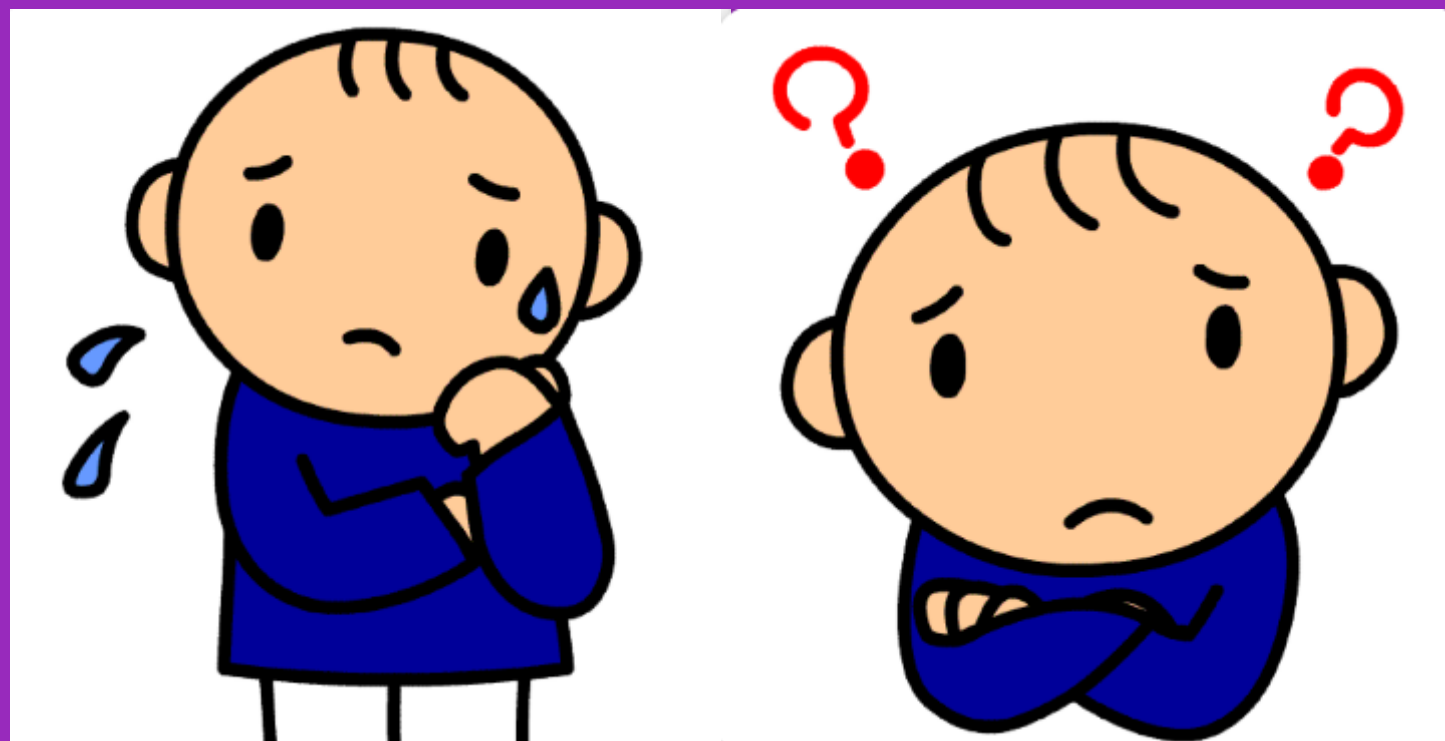
写真

- 学校で経験したことや出来事を、画像や動画を見せることですぐに伝えることができる。
- 視覚的情報を用いて伝えるので相手に伝わりやすい。

今年度の取り組み

声が出ない

表出語彙が少ない



伝えたいことを
より多く伝えられるようになる。

今年度の取り組み

取り組みの目標

Yさんが学校生活の中で、
様々なコミュニケーション手段を選択・活用して
伝えたいことを伝えることができる。

今年度の取り組み

実践スタート！



Yさんの様子

帰りの会の感想発表(6月:iPad導入当初)



Yさんの様子

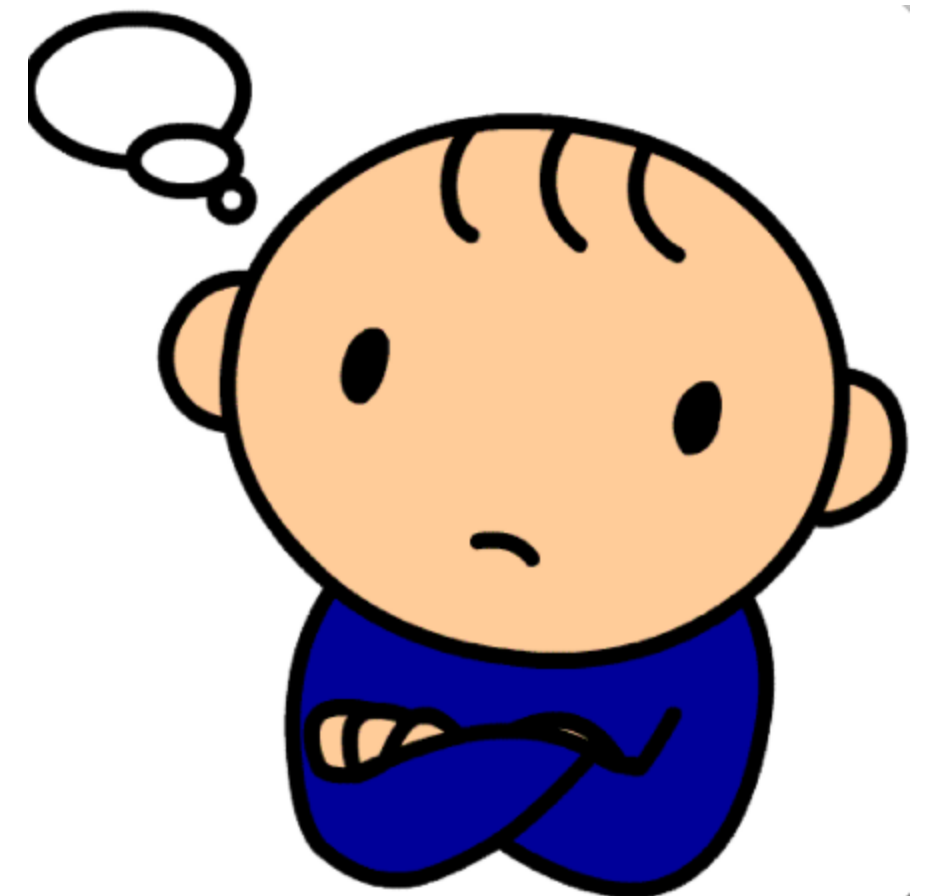
帰りの会の感想発表(6月:iPad導入当初)

諦めずにiPadで伝えようとする。(3分近く探し続ける)

担任に目線で確認している。

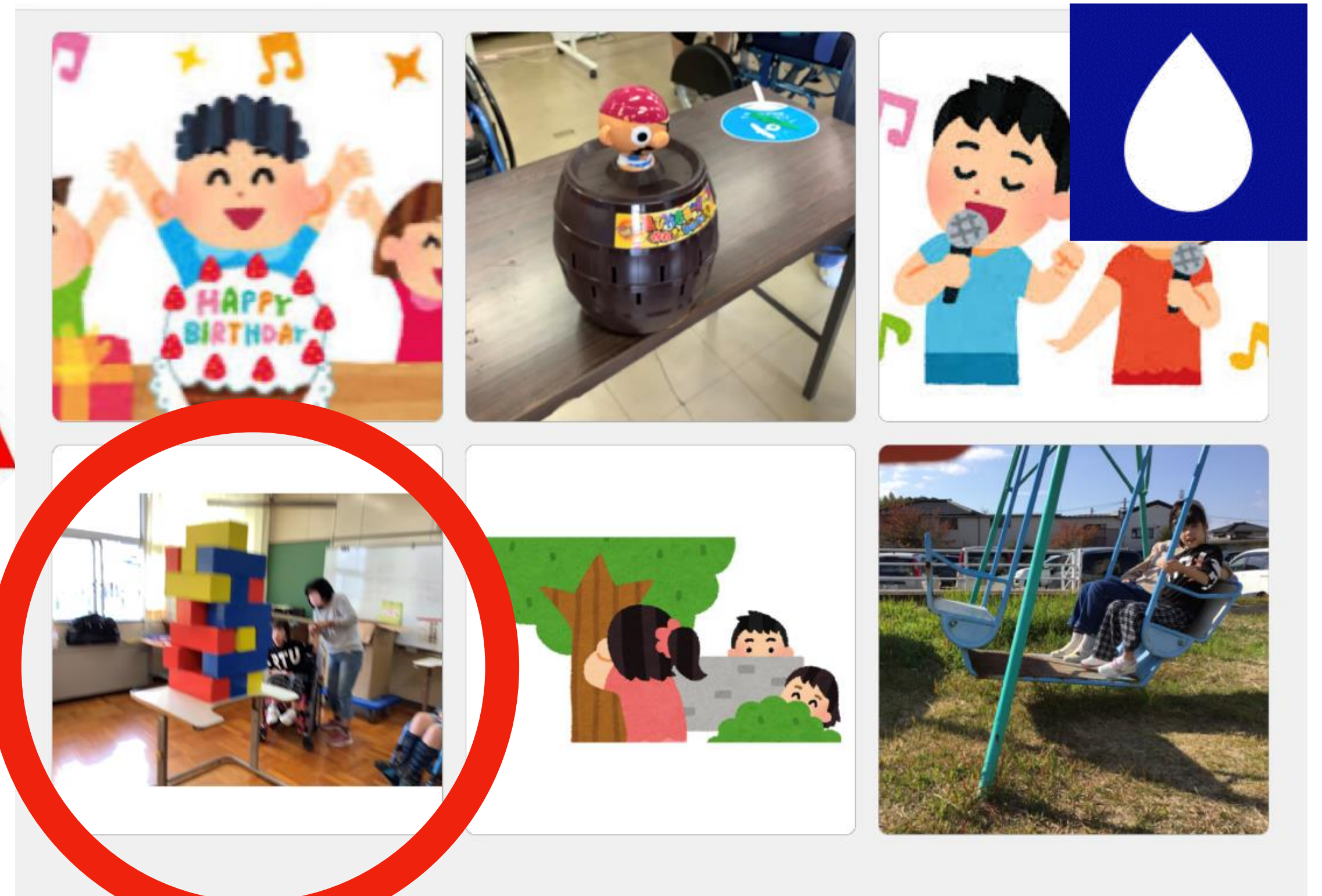
→iPadで伝えたいが自信がない？

シンボルの種類や場所は事前の確認が必要



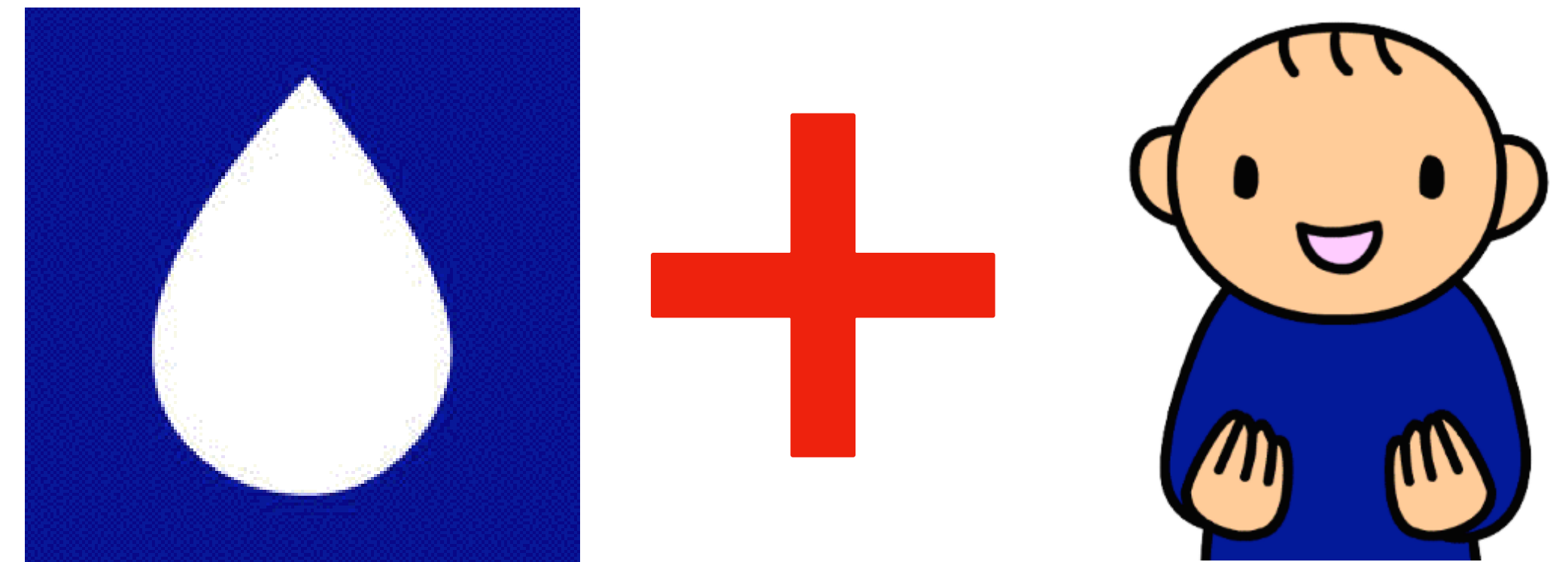
Yさんの様子

写真やイラストをもとにYさんと一緒にキャンパスを作る。



Yさんの様子

帰りの会



DropTalkや身振りといった
手段で伝える。

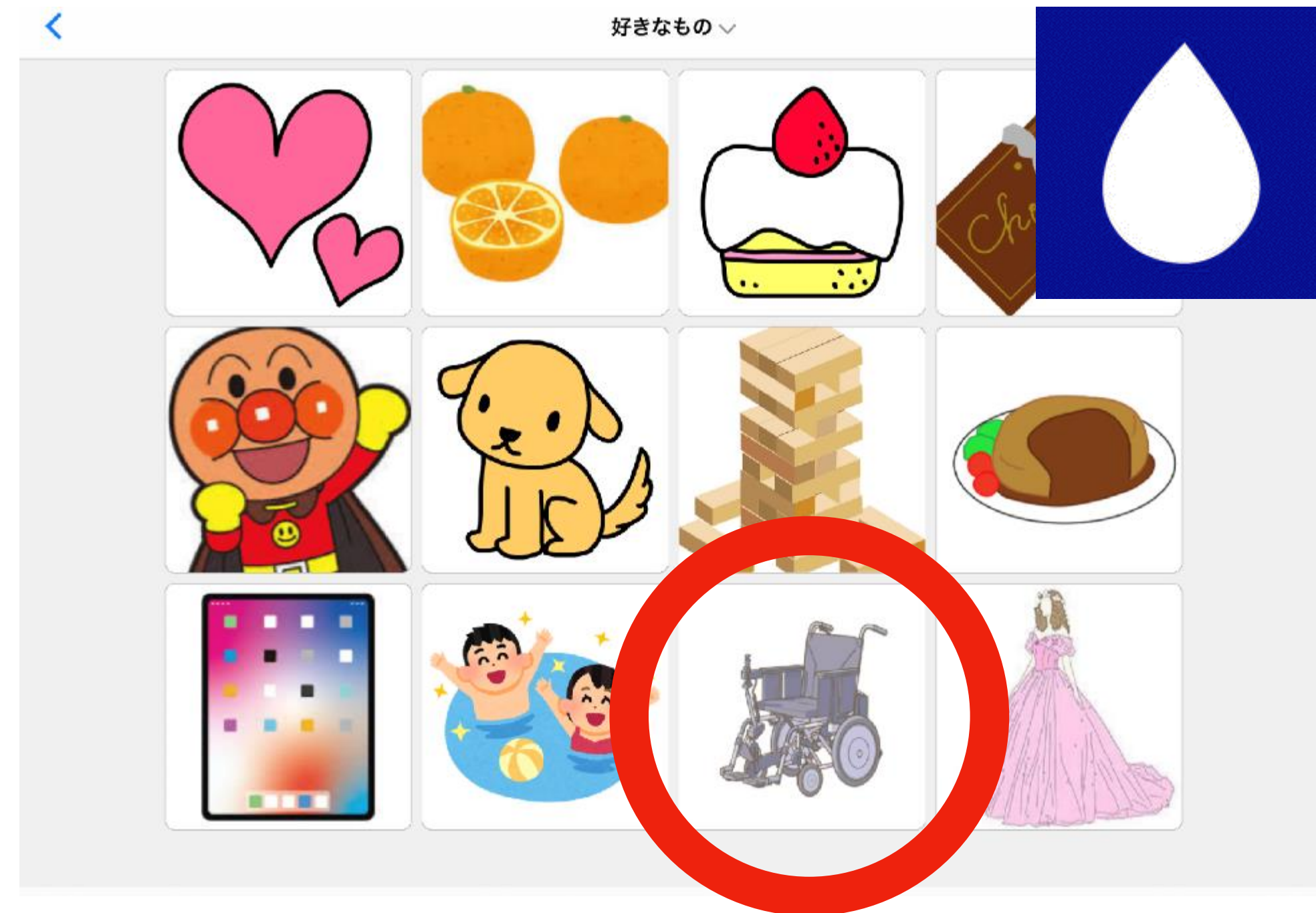
自信をもって
伝える様子が見られた。

Yさんの様子

帰りの会



動画を再生



『電動車いす』のシンボルをタップ

iPadの複数のアプリを活用して伝える。

Yさんの様子

休み時間



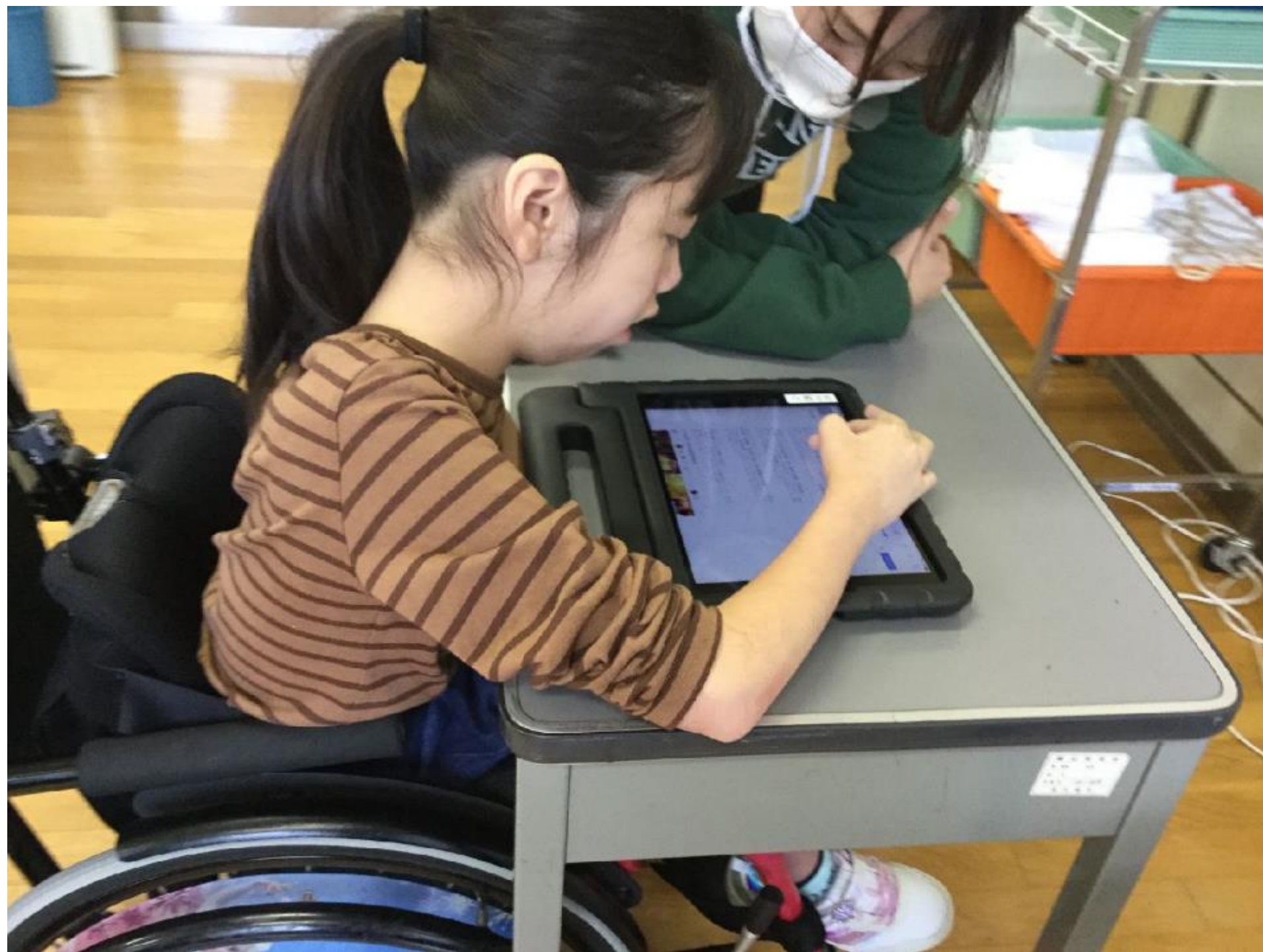
うん！

iPad使ってみる？

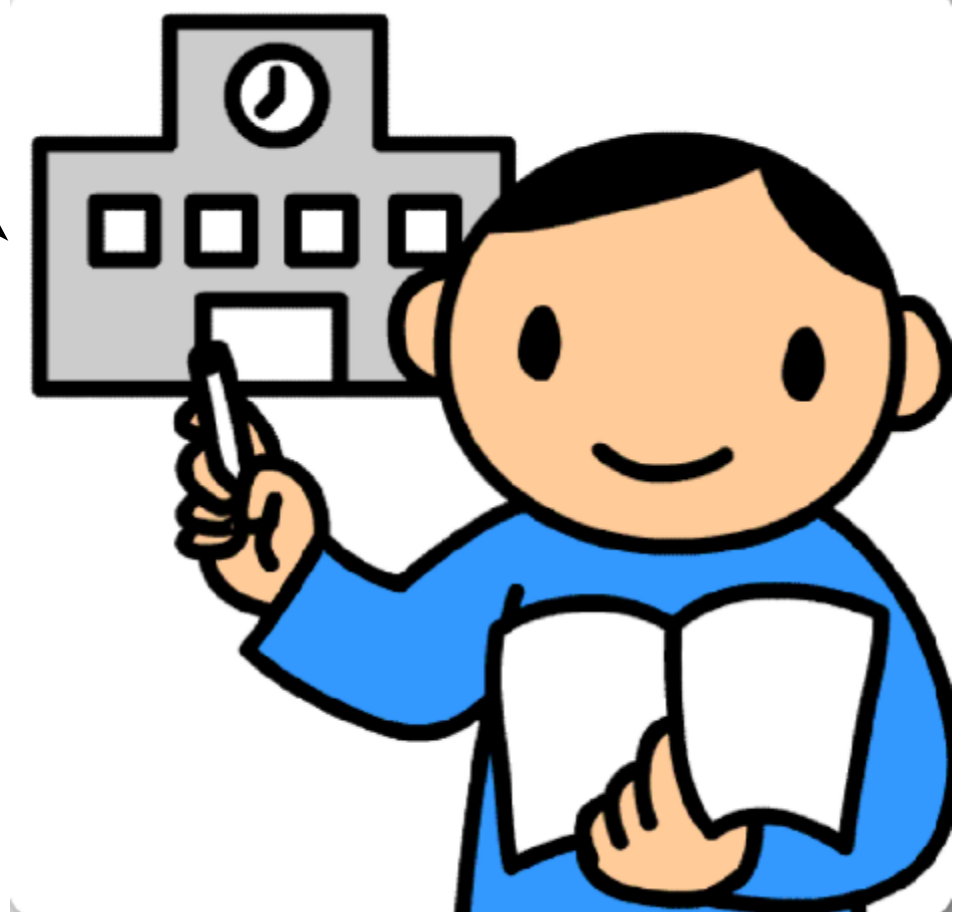


自分で手段を選択することが難しいことがあった。

Yさんの様子



iPad使ってみる？



iPadを使う場面を一緒に確認する。

Yさんの様子



育てた野菜を収穫

野菜、一年生あげる。

〇〇くんあげるの。



Yさんの様子

その日の昼休み



行ってきまーす！

まだ歯磨き
終わってないんだけど…



Yさんの様子

休み時間

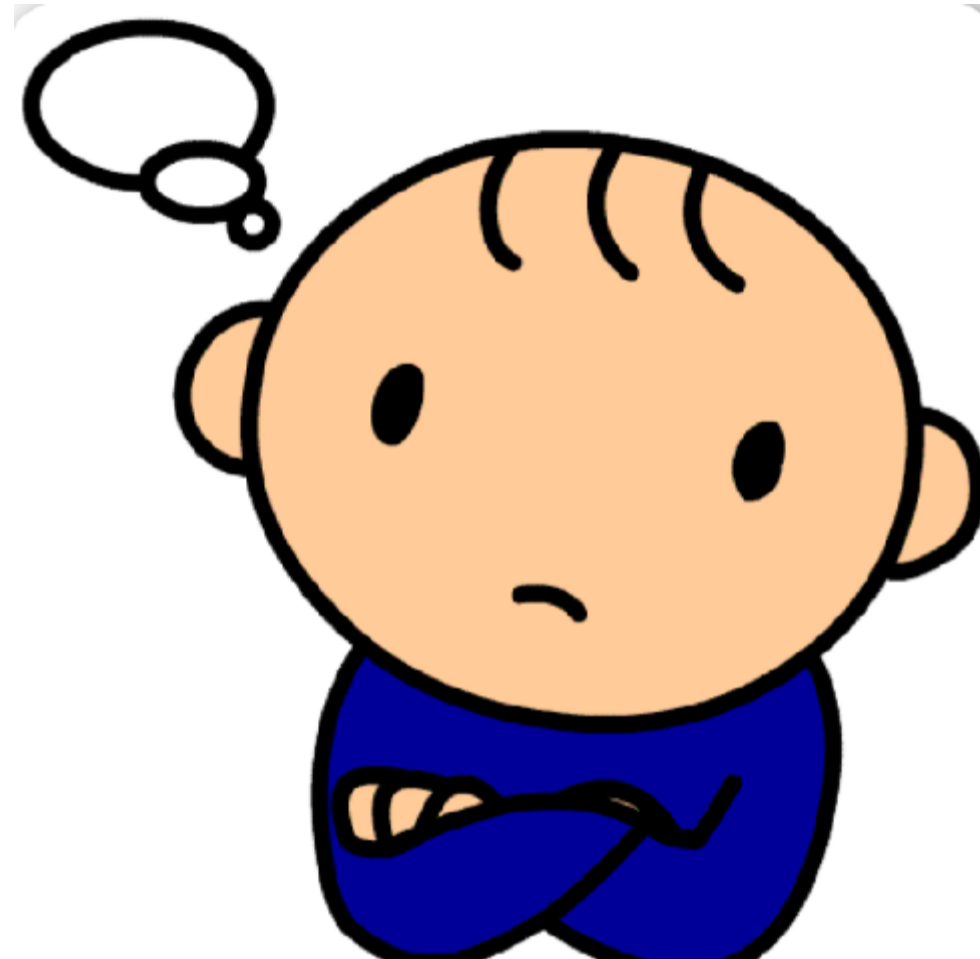


DropTalkを使って
語彙を補完して伝えることができた。

DropTalkの伝えやすさに気づき
自分で使うことを選択した。

Yさんの様子

iPadを自分で操作できる環境を整えたいな…



クランプとアームで
iPadを車いすに固定

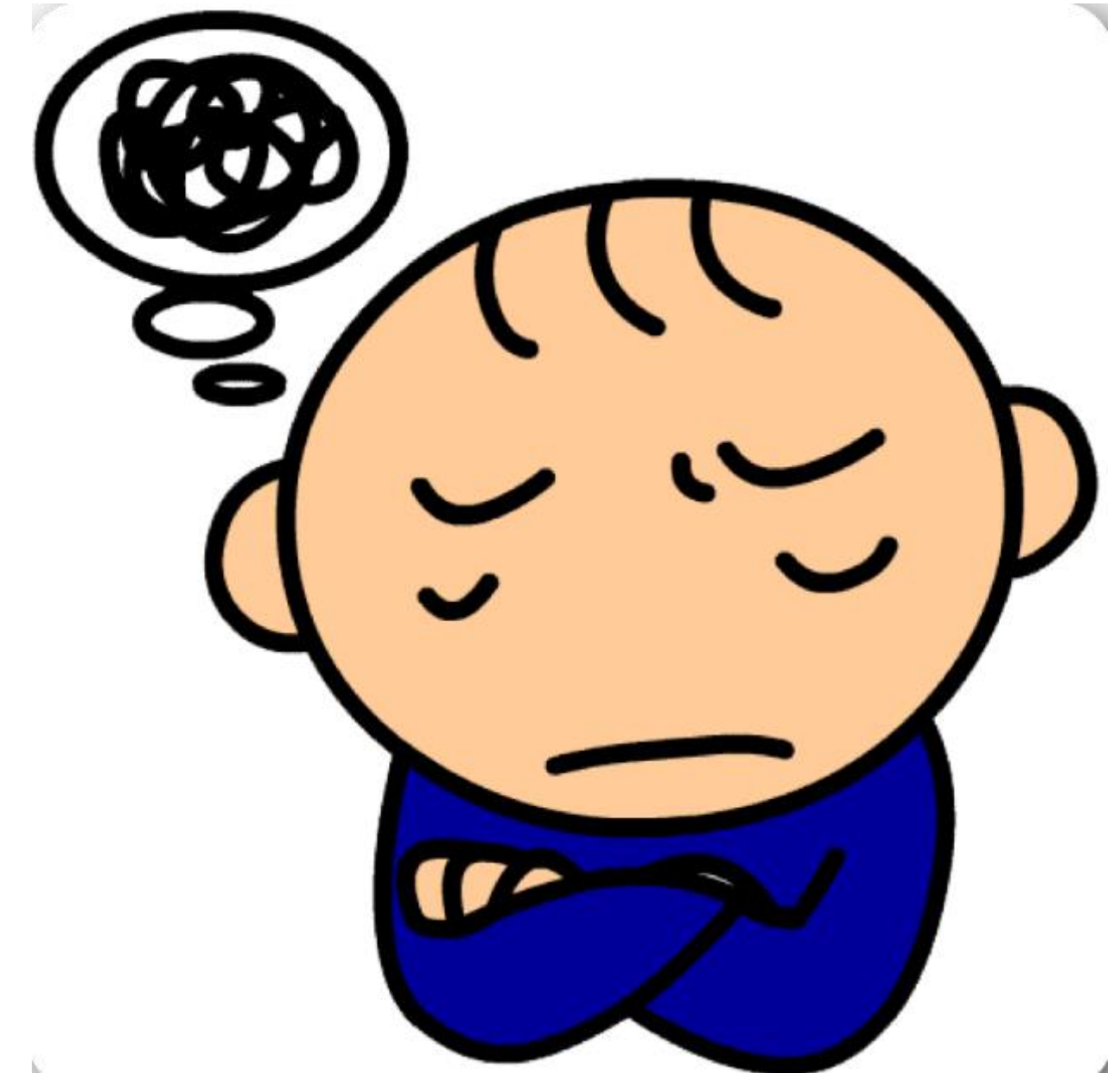
Yさんの様子

でも...

移乗する時は外さないといけない

位置の調整が難しい

→ アームをつけていないことが多い



Yさんの様子

Yさんは…



iPadって！

車いすの手提げに入ったiPadを
自分から要求する姿が
見られるようになった。

Yさんの変化

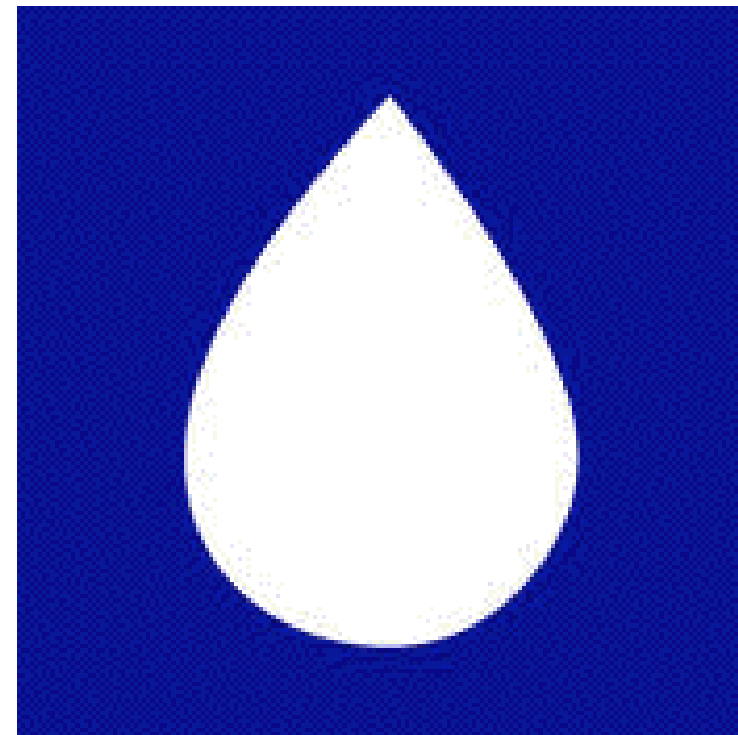
6月から12月までの取り組みを通して



Yさんの変化

変化① 自信をもって伝えることができるように

声が出なくても…



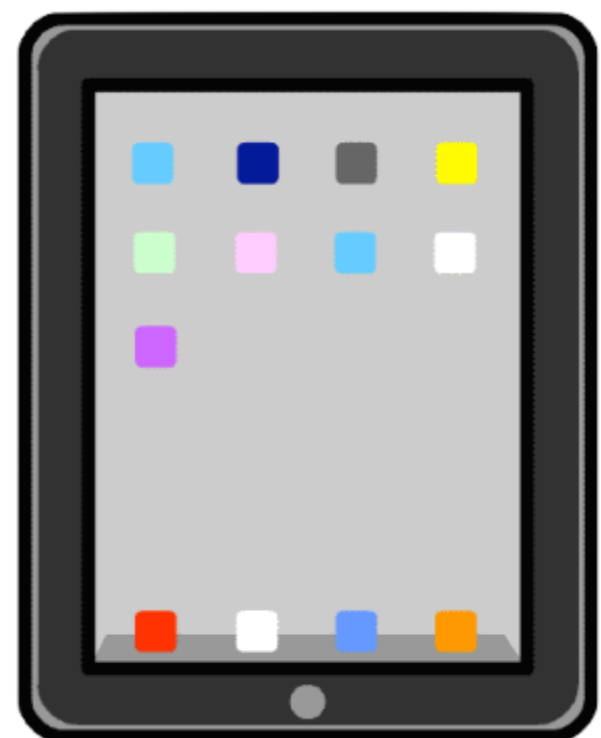
→DropTalkで伝えることができる。

伝えたいものの名前が
分からなくても…



→写真を見せたら伝わる。

今のYさんにはiPadがある！



Yさんの変化

変化② 色々な人とやりとりができるように

ある休み時間のエピソード…



見て～！

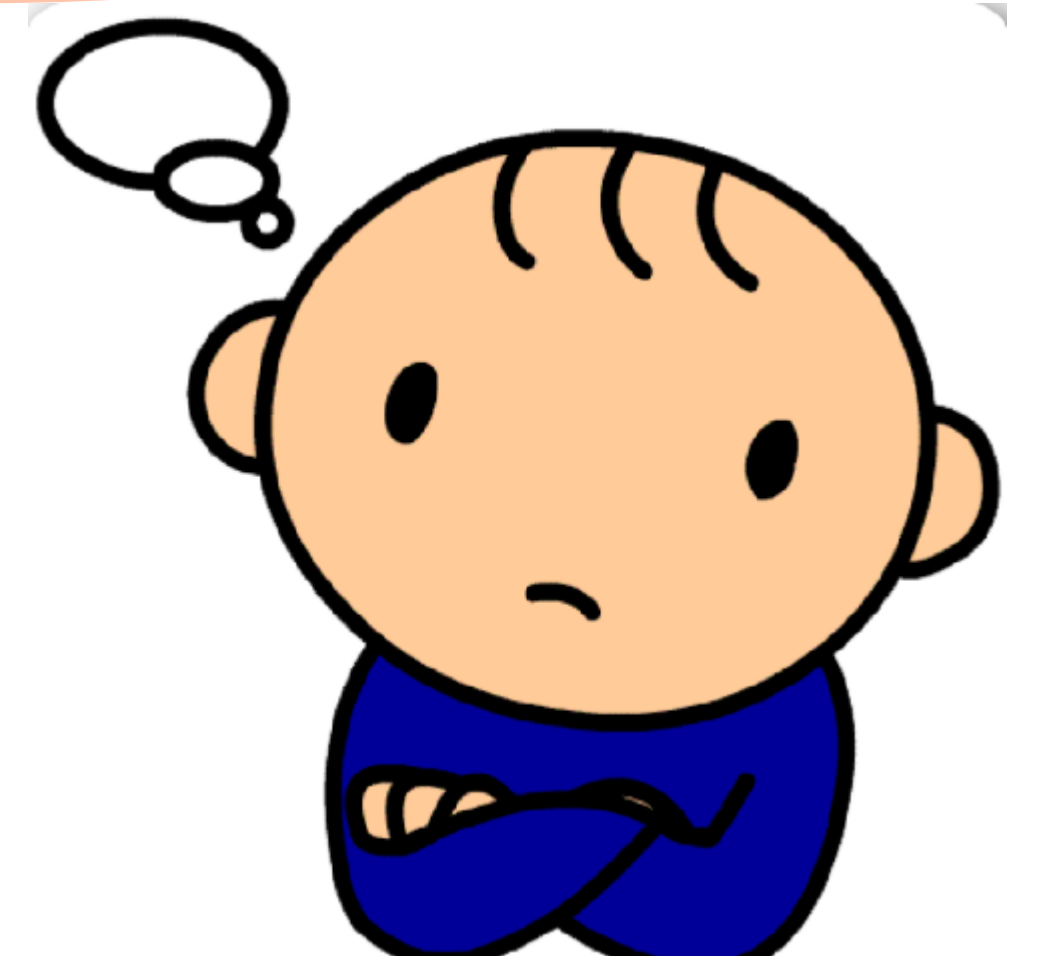
Yさんの変化

休み時間



行ってきまーす！

どこに行くんだろう？

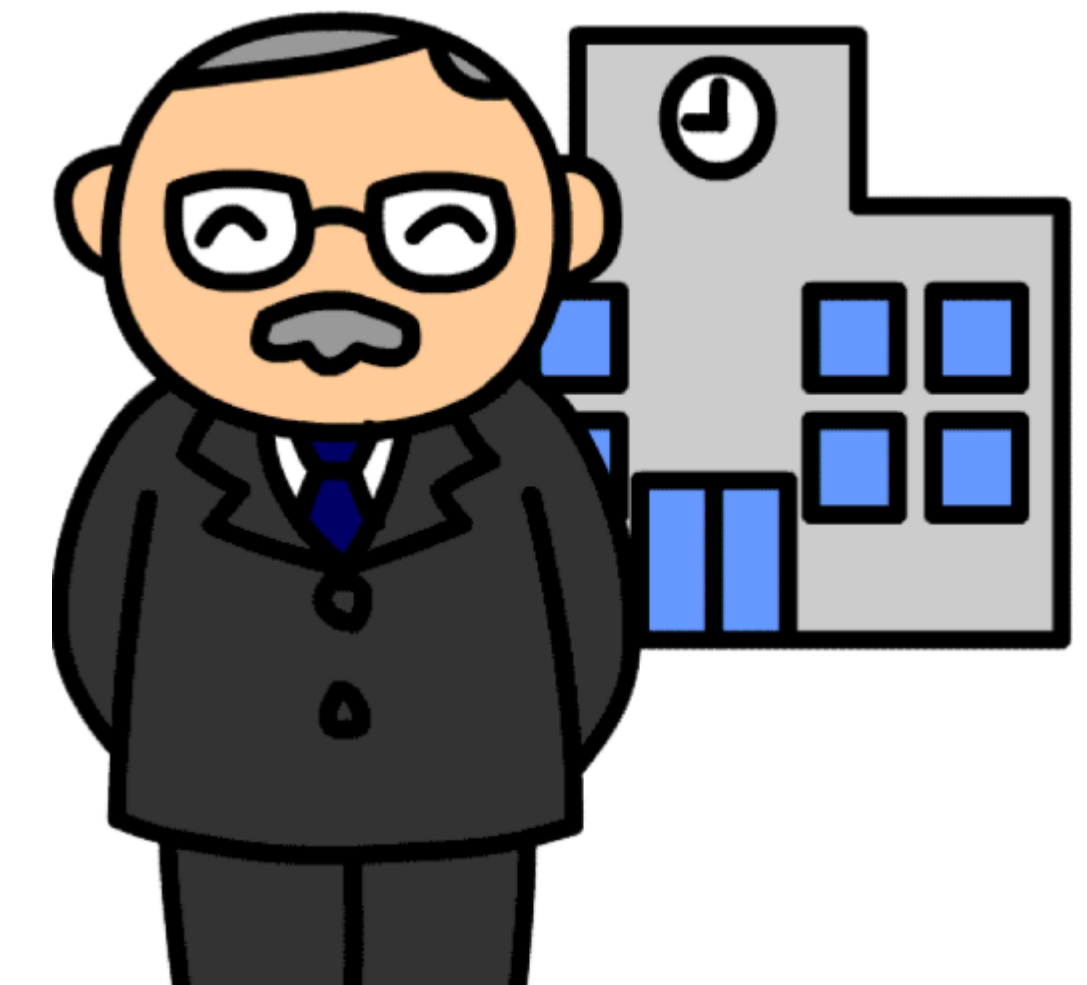
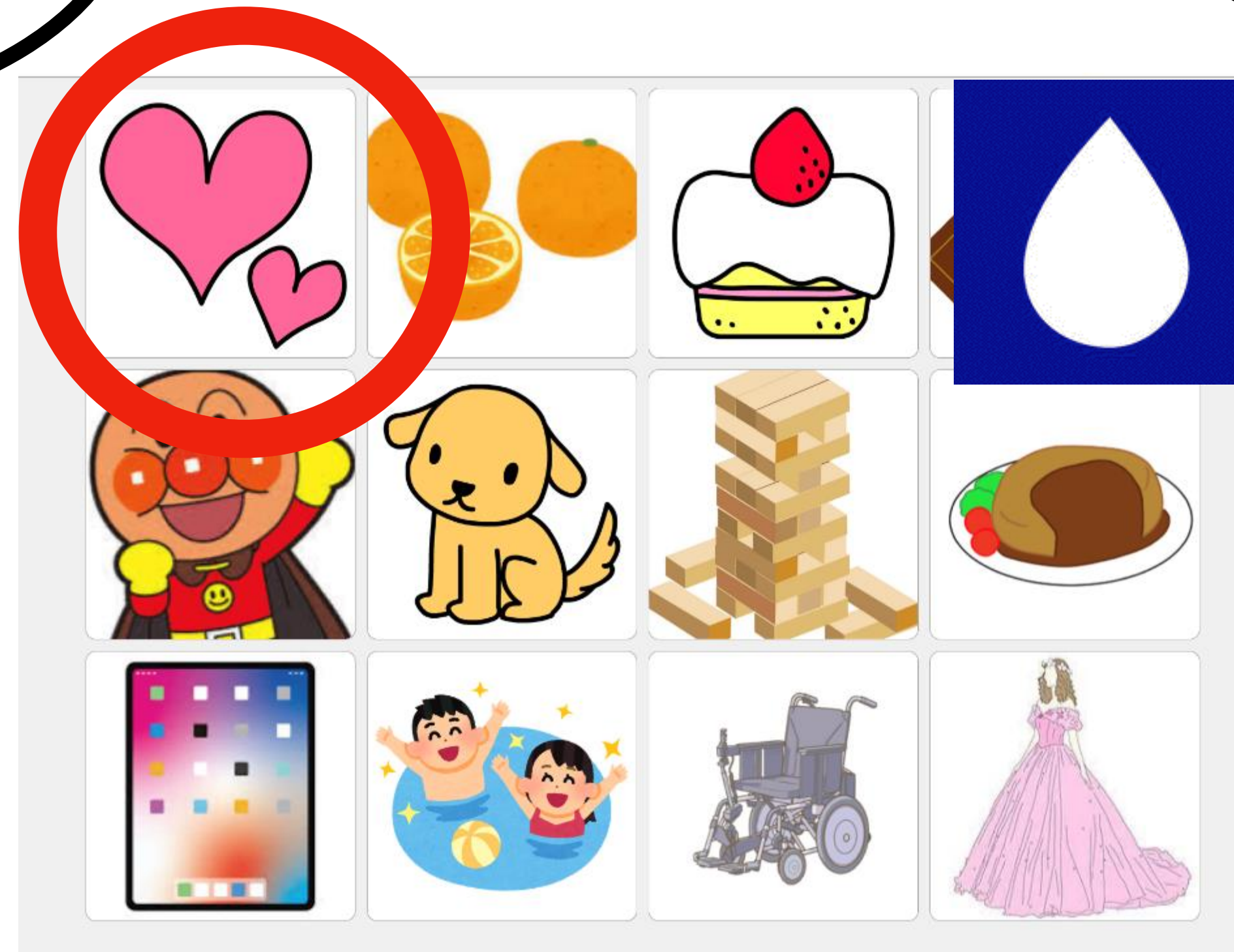


Yさんの変化

休み時間

教頭先生！
見て～！

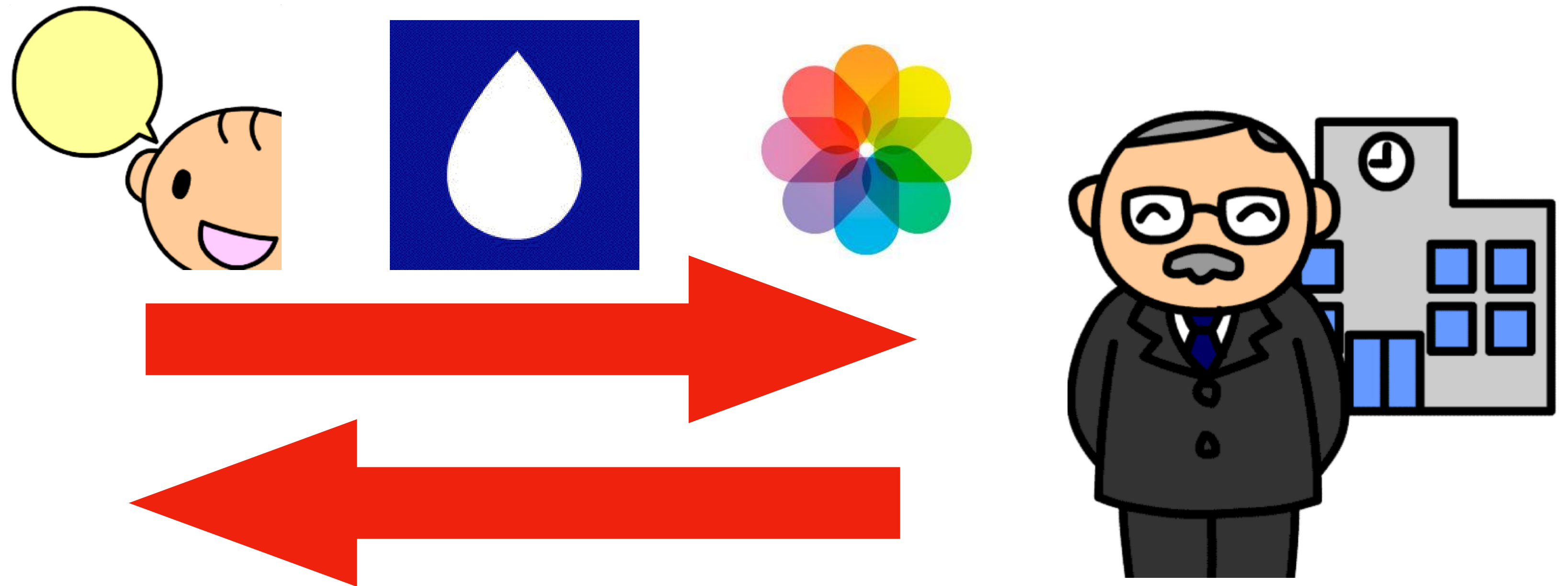
ドレス、どうだった？



写真、DropTalkを使ってやりとりをする様子が見られた。

Yさんの変化

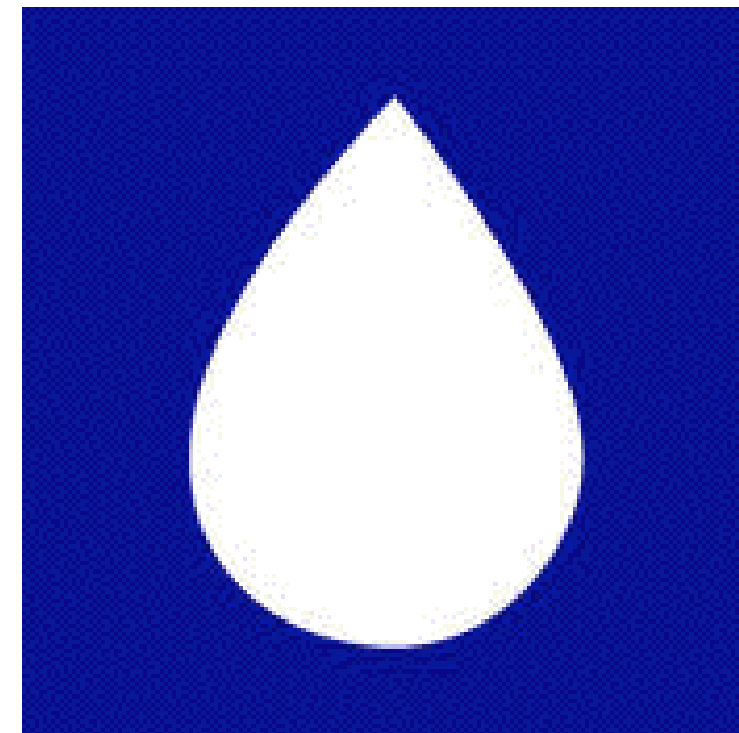
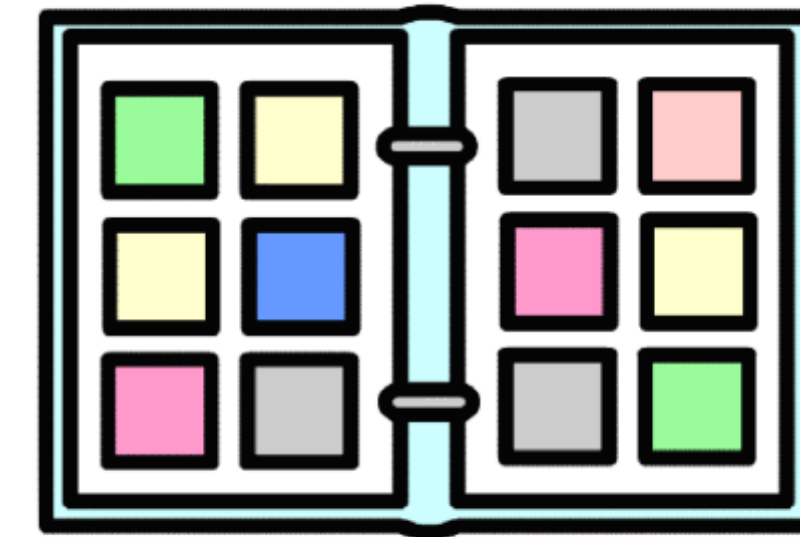
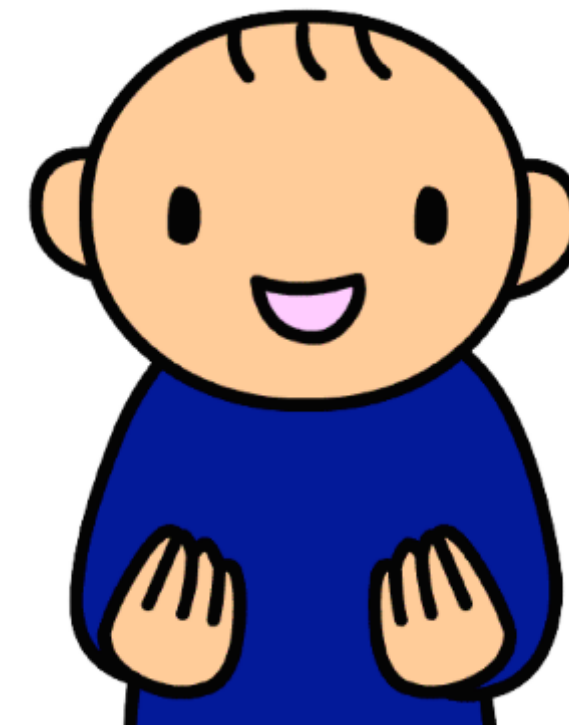
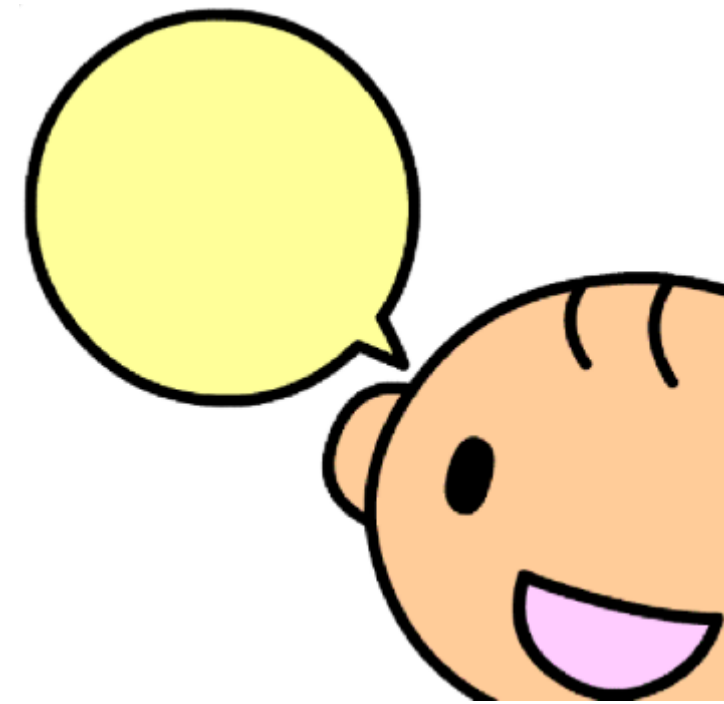
変化② 色々な人とやりとりができるように



音声言語だけでなく、DropTalk、写真を使って
色々な人とやりとりを行うことができた。

Yさんの変化

変化③ 自分でコミュニケーション手段を選択できるように



状況に応じて、自らコミュニケーション手段を選択できるようになった。

Yさんの変化

伝え方の評価

STと相談しながら、支援者の介入度などをもとにYさんの伝え方の評価基準を設定した。

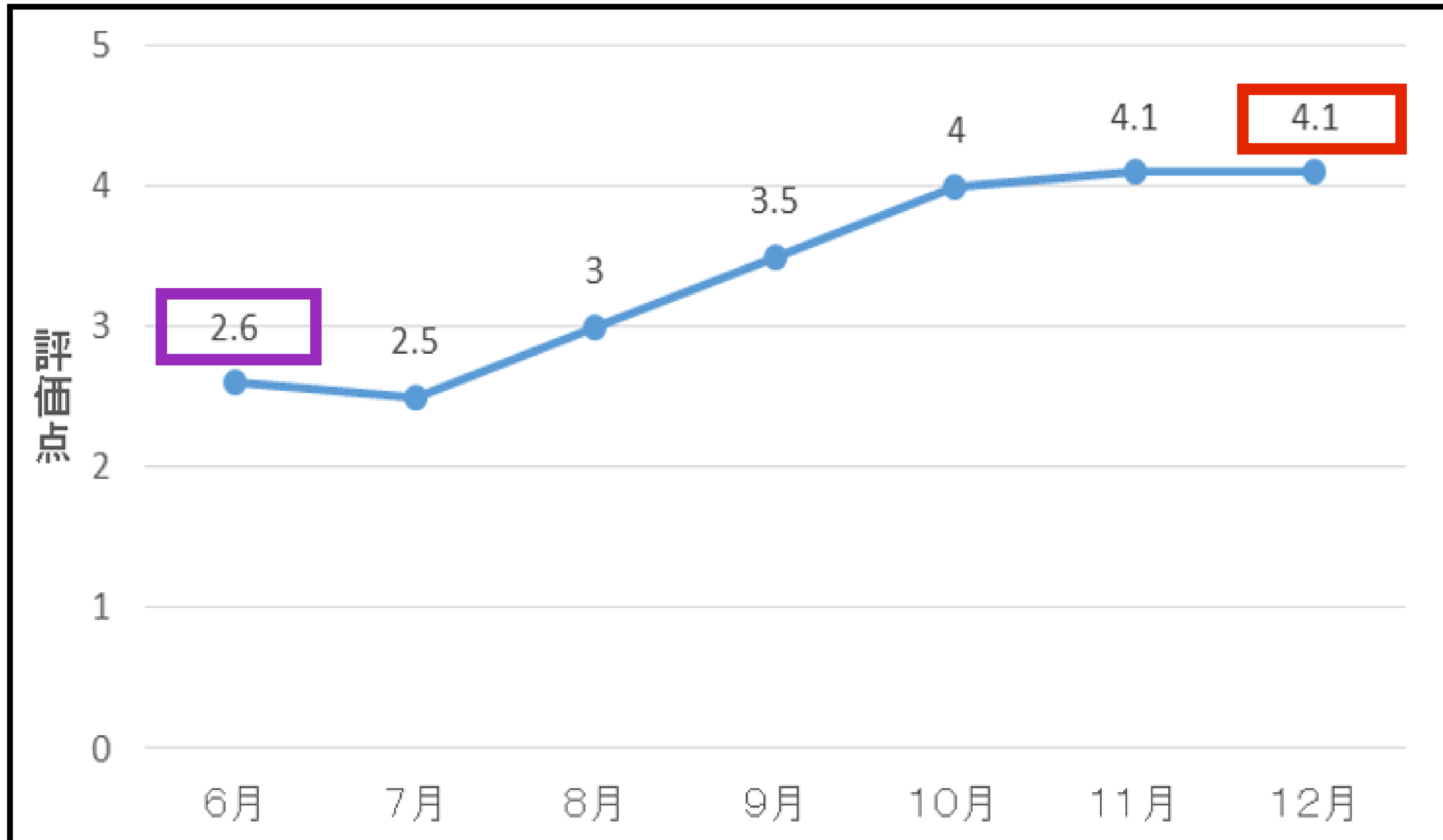
評価点	実態
5	1人で伝えることができる。
4	自分で手段を選んで、支援者と一緒に伝える。
3	与えられた手段を使って、1人で伝える。
2	与えられた手段を使って、支援者と一緒に伝える。
1	伝えることが難しい。



Yさんの変化

伝え方の変化

月ごとの評価点の平均値を記録。



12月 4.1



6月 2.6

Yさんの変化

伝え方の変化

自分で手段を選択して伝えることができるようになった。

評価点	実態
5	1人で伝えることができる。
4	自分で手段を選んで、支援者と一緒に伝える。
3	与えられた手段を使って、1人で伝える。
2	与えられた手段を使って、支援者と一緒に伝える。
1	伝えることが難しい。

12月 4.1



6月 2.6

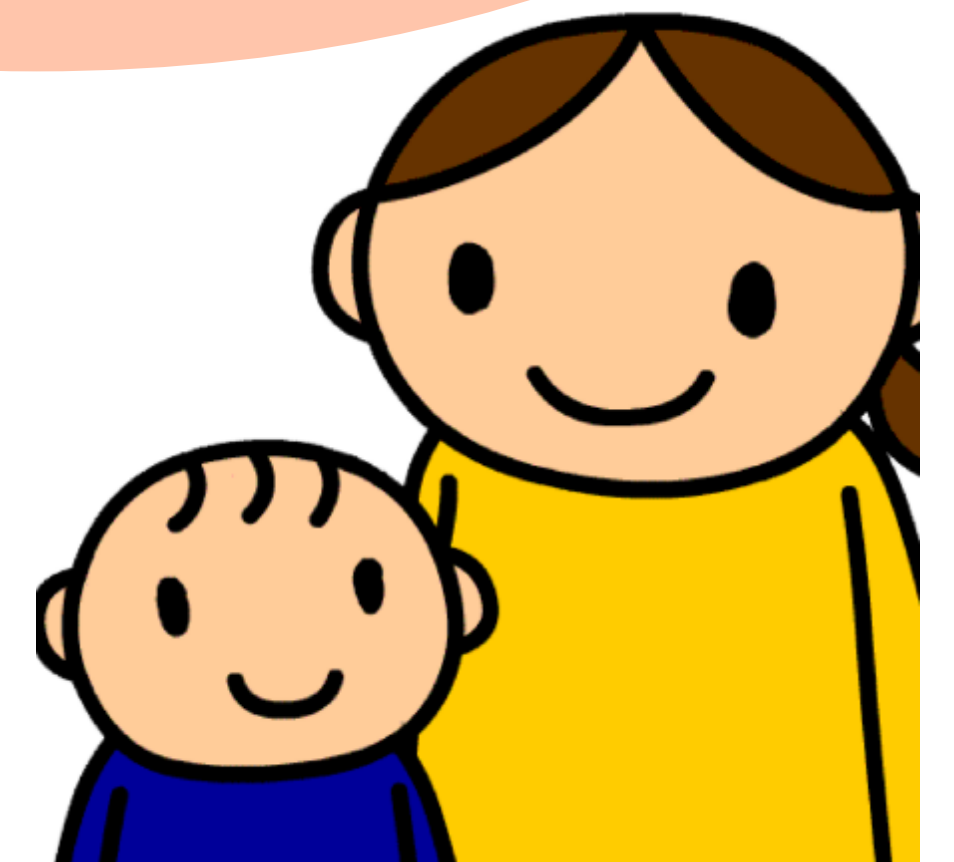
Yさんの変化

家庭において



怖かった！

おばけをこんなに怖がるとは
知らなかった！



家庭における新たな気づきが見られた。

Yさんの変化

Yさんの変化を支えたもの



iPadという新たなコミュニケーション手段の習得

今後の見通し

- 実践の継続と引き継ぎ



コミュニケーション手段の核となるiPadを継続して使用できる環境を整えていく。

ご静聴ありがとうございました。